

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第27週 >

手足口病の定点当たり報告数は第24週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.7-11

< 腸管出血性大腸菌感染症 >

本年第27週までの累積報告数1,302例は、2000年以降の各年同期間の累積報告数と比較して2001年に次いで2番目に多い

< 流行性耳下腺炎 >

第27週の定点当たり報告数は前週より増加した



病原体情報  
P.12-16

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年 / インフルエンザウイルス 2009/10シーズン



速報  
P.17

沖永良部島の知名町における新型インフルエンザ(A/H1N1pdm) 集団発生 - 鹿児島〔最終報告〕



海外感染症情報  
P.18-20

パンデミック(H1N1)2009 / アンゴラにおけるポリオ - 国際的な感染拡大への懸念 / コンゴ民主共和国における黄熱 / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況



感染症の話  
P.21

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(27週)  
P.22-27



27週のデータ  
P.28-40



# 発生動向総覧

< 第27週コメント > 7月14日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核308例

### 3類感染症

細菌性赤痢5例

菌種: *S. boydii* (C群) 1例\_\_感染地域: 国内(都道府県不明)

菌種: *S. sonnei* (D群) 4例\_\_感染地域: フィリピン1例、インドネシア1例、モロッコ1例、タイ/バングラデシュ/パキスタン1例

腸管出血性大腸菌感染症144例(有症者100例、うちHUS 6例)

感染地域: 国内144例

国内の多い感染地域: 愛知県28例、三重県16例、秋田県15例、東京都7例、福岡県7例、埼玉県6例、岩手県5例、神奈川県5例、奈良県4例、熊本県4例、宮城県3例、千葉県3例、石川県3例、大阪府3例、兵庫県3例、鹿児島県3例、山形県2例、福島県2例、滋賀県2例、山口県2例、佐賀県2例

年齢群: 1歳(4例)、2歳(3例)、3歳(3例)、4歳(4例)、5歳(5例)、6歳(2例)、7歳(7例)、8歳(5例)、9歳(2例)、10代(21例)、20代(21例)、30代(20例)、40代(6例)、50代(10例)、60代(11例)、70代(8例)、80代(8例)、90代(4例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(84例)、O157 VT2(22例)、O26 VT1(8例)、O145 VT2(4例)、O157 VT1(4例)、O111 VT1(3例)、O157 VT不明(3例)、O26 VT1・VT2(1例)、O26 VT不明(1例)、O55 VT1(1例)、O103 VT1(1例)、O121 VT2(1例)、OUT VT1(1例)、その他・不明(10例)

累積報告数: 1,302例(有症者816例、うちHUS 28例、死亡1例)

### 4類感染症

A型肝炎5例

感染地域: 宮城県1例、山形県1例、東京都1例、神奈川県1例、国内(都道府県不明)1例

累積報告数: 262例(劇症肝炎7例\_\_年齢群: 40代(1例)、50代(3例)、60代(3例、うち死亡1例))

★ アラート情報を発出した第10～27週の累積報告数は230例(劇症肝炎6例、うち死亡1例)となり、都道府県別では、福岡県28例、東京都26例、広島県25例、兵庫県18例、神奈川県15例、

埼玉県13例、大阪府10例の順に多い。報告数は、第22～25週は6～9例で推移し、第26週0例、第27週5例となったため、今週でアラート解除と判断する。

オウム病1例 感染地域: 千葉県\_\_感染源: インコ

つつが虫病3例 感染地域: 山形県2例、新潟県1例

デング熱1例 感染地域: インドネシア

マラリア1例 卵形\_\_感染地域: ウガンダ

ライム病1例 感染地域: 京都府

レジオネラ症21例(肺炎型20例、ポンティアック型1例)

感染地域: 熊本県4例(うち3例温泉)、山形県2例(うち1例温泉)、愛知県2例、宮城県1例、福島県1例(温泉)、栃木県1例(温泉)、埼玉県1例(温泉)、神奈川県1例、新潟県1例、富山県1例、長野県1例、岐阜県1例、京都府1例、福岡県1例(温泉)、国内(都道府県不明)2例

年齢群: 30代(1例)、50代(6例)、60代(6例)、70代(7例)、80代(1例)

#### 5類感染症

アメーバ赤痢12例(腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 埼玉県1例、東京都1例、大阪府1例、兵庫県1例、国内(都道府県不明)5例、韓国1例、インドネシア1例、タイ1例

感染経路: 経口感染5例、性的接触4例(異性間3例、異性・同性間不明1例)、その他3例

ウイルス性肝炎2例 B型2例\_\_感染経路: 性的接触1例、不明1例

急性脳炎1例 病原体不明\_\_年齢群: 3歳

クロイツフェルト・ヤコブ病2例

孤発性プリオン病古典型2例

後天性免疫不全症候群19例(AIDS 6例\_\_うち死亡1例、無症候13例)

感染地域: 国内17例、国内・国外不明2例

感染経路: 性的接触16例(異性間1例、同性間15例)、性的接触(同性間)静注薬物使用1例、不明2例

ジアルジア症1例 感染地域: 京都府

梅毒6例(早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、無症候4例)

破傷風1例 年齢群: 70代

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例

遺伝子型: 不明2例\_\_菌検出検体: 血液1例、胆汁1例

風しん2例(検査診断例2例)

感染地域: 三重県1例、ベトナム1例

年齢群: 30～34歳(1例)、40代(1例)

麻しん16例〔麻しん(検査診断例5例、臨床診断例5例)、修飾麻しん(検査診断例6例)〕

感染地域: 国内14例、フィリピン1例、ベトナム1例

国内の感染地域: 青森県1例、埼玉県1例、千葉県1例、東京都1例、神奈川県1例、京都府1例、広島県1例、愛媛県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)5例

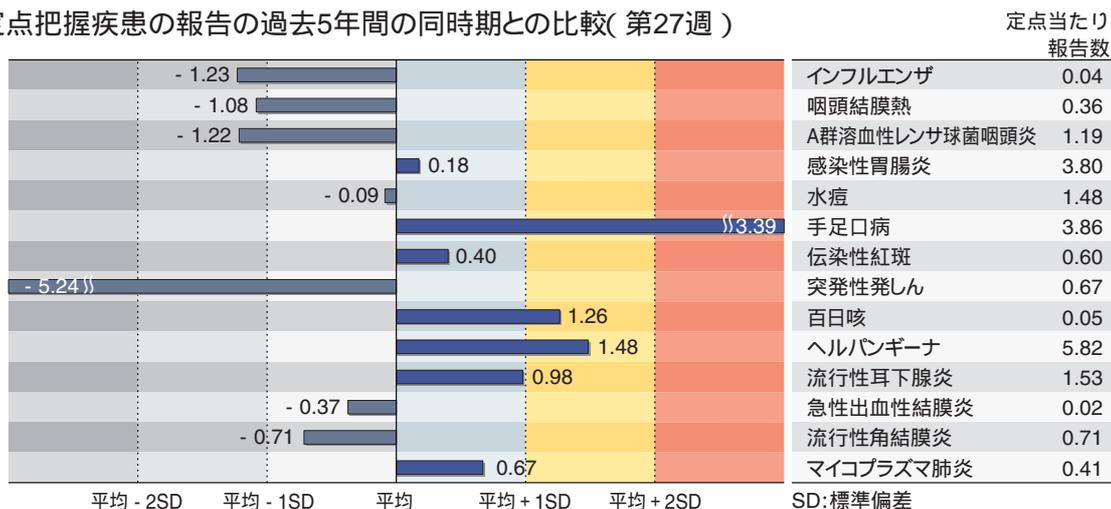
年齢群: 0歳(2例)、1歳(3例)、2歳(1例)、5～9歳(2例)、10～14歳(1例)、15～19歳(2例)、35～39歳(3例)、40代(2例)  
累積報告数: 296例〔麻しん(検査診断例110例、臨床診断例95例)、修飾麻しん(検査診断例91例)〕

(補)他に2010年第26週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例〔感染地域(感染源): 北海道(焼き鳥、貝類)〕、オウム病2例〔感染地域(感染源): 鳥取県1例(不明)、福岡県1例(不明)〕、急性脳炎5例〔ヒトヘルペスウイルス6型1例(0歳)、エンテロウイルス71型1例(1歳)、病原体不明3例(1歳、2歳、40代)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例〔40代(1例)、70代(1例)、80代(1例、死亡)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanA*\_\_菌検出検体: 血液)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第27週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

### インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で横ばいであった。都道府県別では福井県(1.03)、沖縄県(0.74)、岐阜県(0.18)、佐賀県(0.15)、鹿児島県(0.11)が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は176例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約84%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では富山県(1.21)、佐賀県(1.09)、広島県(1.04)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では山形県(2.73)、山口県(2.69)、石川県(2.38)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(7.6)、宮崎県(7.3)、島根県(6.4)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県(2.64)、山形県(2.63)、滋賀県(2.41)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第24週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では高知県(12.6)、大分県(12.1)、山口県(10.1)、福井県(8.3)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では秋田県(2.00)、長崎県(1.91)、千葉県(1.74)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(0.18)、栃木県(0.15)、福井県(0.14)が多い。

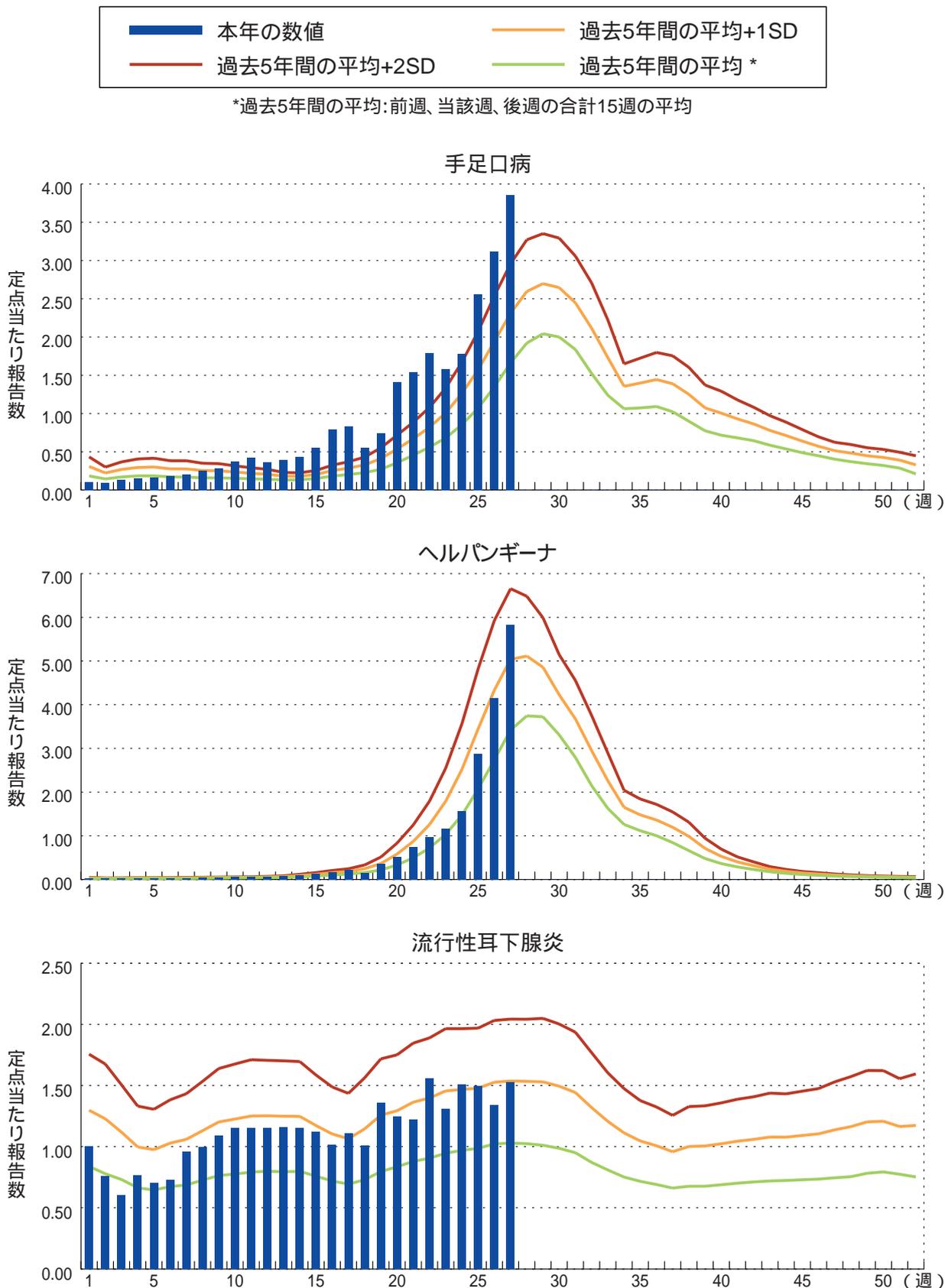
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では埼玉県(10.5)、宮城県(9.6)、神奈川県(9.4)、東京都(9.0)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福島県(3.35)、和歌山県(3.32)、宮崎県(3.03)、山口県(3.02)が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続して減少した。都道府県別では埼玉県(2.22)、福島県(1.86)、佐賀県(1.83)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2010年第27週)  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



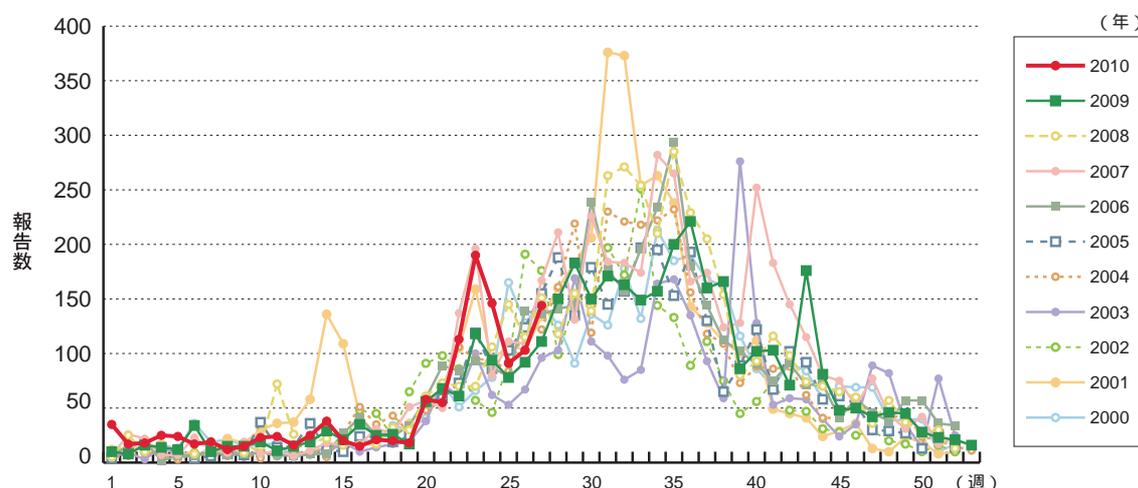


# 注目すべき感染症

## 腸管出血性大腸菌感染症 (2010年7月14日現在)

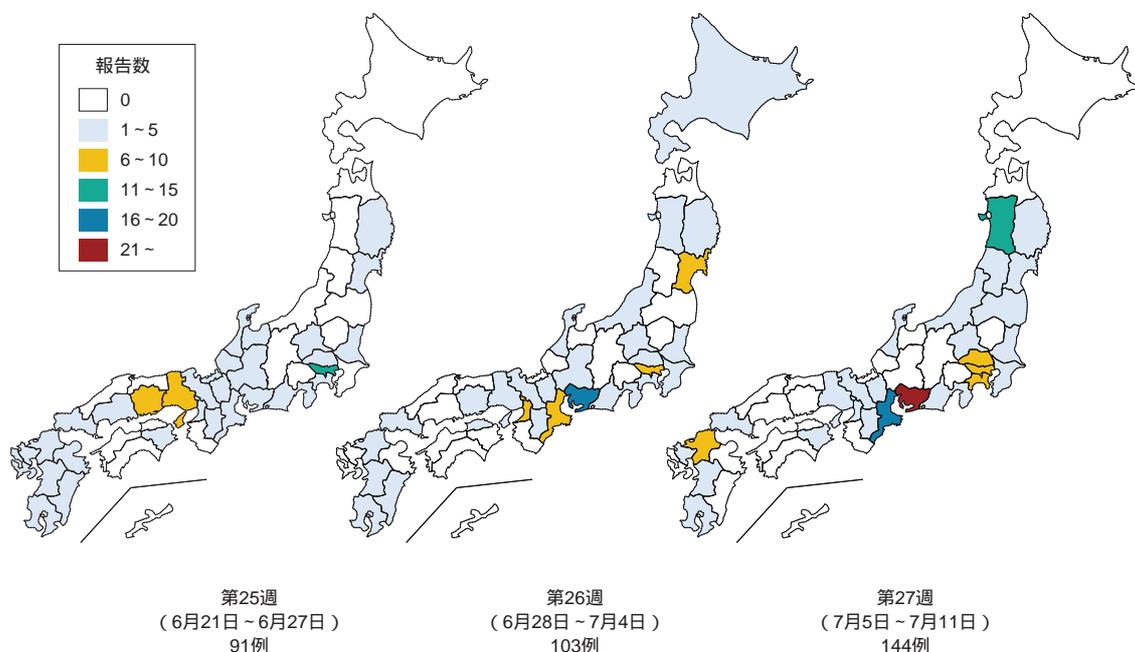
2010年の腸管出血性大腸菌感染症報告数は、例年同様に第20週から増加し始めた。第22～24週にかけて、三重県の中学・高校における大規模な集団感染事例(189例)が発生したことで一時的に報告が急増した。その後いったん減少したが、第25週91例、第26週103例と再び増加し始め、第27週は144例であった(図1)。本年第27週までの累積報告数1,302例は、2000年以降の各年同期間の累積報告数と比較して2001年に次いで2番目に多い報告数である(2000年1,083例、2001年1,481例、2002年1,161例、2003年743例、2004年1,026例、2005年1,068例、2006年1,036例、2007年1,234例、2008年1,169例、2009年1,029例)。

図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(2000～2010年第27週)



第27週に報告のあった144例は、有症状者が100例(69%)、無症状病原体保有者が44例(31%)であった。都道府県別にみると、愛知県(29例)、三重県(16例)、秋田県(15例)、東京都(10例)からの報告が多かった(図2)。愛知県と三重県では、第26週(愛知県18例、三重県6例)からそれぞれ報告数が増加しており、そのほとんどがO157 VT1・VT2である。また秋田県では、第26週から高齢者福祉施設でO157 VT1・VT2の集団感染事例が発生し、これまでに計16例の感染が報告されている。性別では男性62例、女性82例であり、年齢群別では0～9歳35例、10～19歳と20～29歳各21例、30～39歳20例の順が多かった。腸管出血性大腸菌感染症の重篤な合併症である溶血性尿毒症症候群(HUS)の発症者は、6例(1歳、3歳、4歳、30代、70代、90代各1例)報告され、すべて女性であった。

図2. 腸管出血性大腸菌感染症の診断週別・都道府県別報告数(2010年第25～27週)



第1～27週の累積報告数1,302例についてみると、報告の多い都道府県は、三重県(221例)、福岡県(112例)、東京都(100例)、愛知県(90例)、大阪府(76例)であり、性別では男性628例、女性674例、年齢群別では10～19歳326例、0～9歳322例、20～29歳201例の順に多い。三重県の中学・高校における集団感染の他に、最近では第22～23週に埼玉県の保育園(10例)で、第23～24週に福岡県の保育園(27例)で集団感染事例が発生している。HUS発症者は累計28例報告されており、性別では男性12例、女性16例で、年齢群別では0～4歳19例、10～14歳2例、15歳以上7例であった。死亡例は1例(90代男性、O157 VT1・VT2、HUS発症せず)報告されている。

今後、毎年本症が数多く発生する夏季を迎えて、その発生動向には注意が必要である。食肉の十分な加熱処理などにより、食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが重要である。

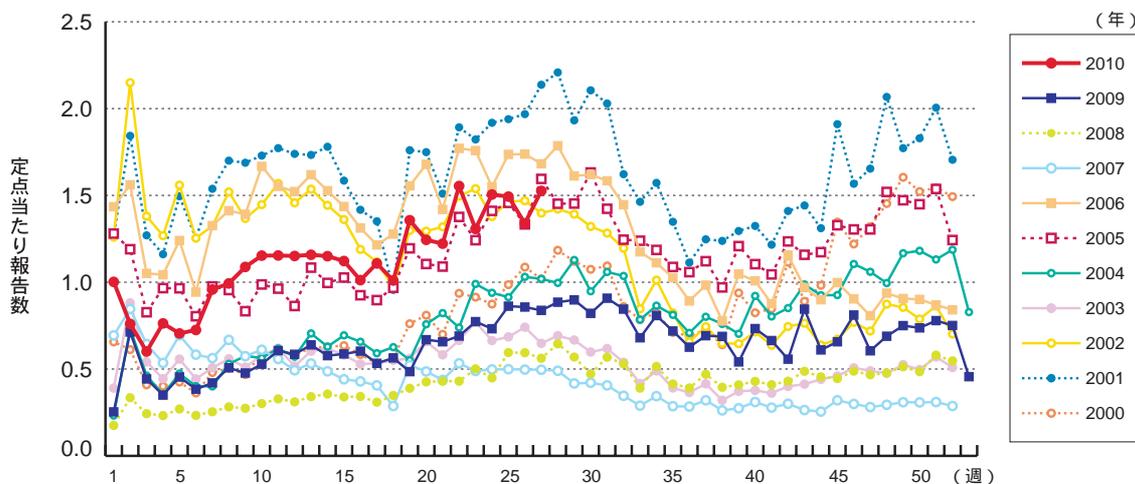
(補)菌の検出状況については、<http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。

## 流行性耳下腺炎

流行性耳下腺炎( mumps : ムンプス )は、ムンプスウイルスの感染を原因として発症する感染症である。2～3週間の潜伏期(平均18日前後)を経て発症し、片側あるいは両側性の唾液腺(耳下腺が最も多い)のびまん性腫脹、疼痛、発熱を主症状とし、2～7歳の小児に好発する。不顕性感染が3分の1程度認められ、発症しても、通常は1～2週間で軽快する予後良好の疾患であるが、髄膜炎をはじめ、髄膜脳炎、難聴、睾丸炎、卵巣炎、膵炎等の種々の合併症を起こす場合がある。感染経路はヒト-ヒト間の飛沫感染、接触感染であり、特に保育施設等、ムンプスウイルスに免疫を持たない乳幼児の集団生活施設では、しばしば集団発生が認められている。また成人での発症例では、髄膜炎、精巣炎、熱性痙攣、難聴、膵炎などの合併症によって入院を要する例が比較的多い。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告数に基づいて流行性耳下腺炎をはじめとする各種小児科疾患の発生動向の分析を行っている。2010年第27週の定点当たり報告数は1.53(報告数4,636)と前週(第26週)の定点当たり報告数1.34より増加した(図1)。都道府県別では福島県(3.35)、和歌山県(3.32)、宮崎県(3.03)、山口県(3.02)、静岡県

図1. 流行性耳下腺炎の年別・週別発生状況(2000～2010年第27週)



(2.48)、石川県(2.34)、埼玉県(2.31)の順となっている(図2)。2010年第1～27週の定点当たり累積報告数は30.22(報告数91,636)であり、既に2007年、2008年の1年間の定点当たり累積報告数を大きく上回っており(図3)、また2009年の第1～27週までの定点当たり累積報告数15.79の2倍近い値となっている。年齢群別では4～5歳33.2%、6～7歳22.5%、2～3歳21.1%、8～9歳10.3%

図2. 流行性耳下腺炎の都道府県別報告状況(2010年第27週)

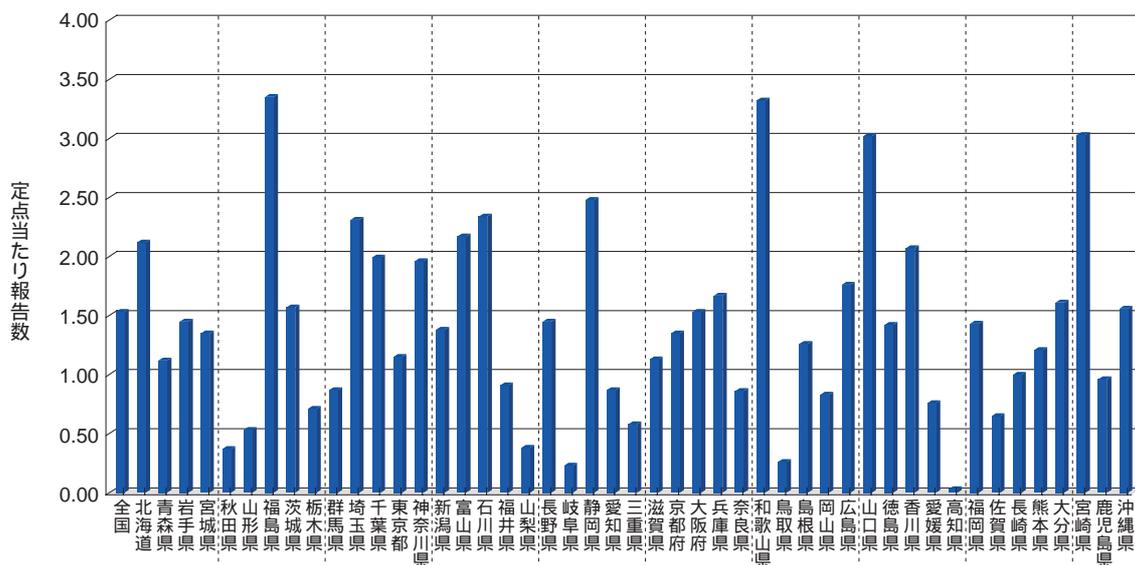


図3. 流行性耳下腺炎の定点当たり累積報告数の年別推移(2000～2010年第27週)



の順となっている。7歳以下で全報告数の80%以上を占めているのは例年と同様である(図4)。

1982年以降の流行性耳下腺炎の週別定点当たり報告数の推移をみると、流行性耳下腺炎は3～4年周期で大きな流行が訪れていたが、1989年のMMRワクチンの導入により周期が4～5年に延長し、その流行規模も縮小傾向を示していた。しかし、その後のMMRワクチンの中止とムンプス関連ワクチンの接種率の低下により、流行性耳下腺炎の流行は再び増大傾向となり、最近では流行の周期は4年となってきている(図5)。2010年は過去3年間よりも流行が大きくなる事が予想されており、今後一旦は夏季休暇によって報告数の減少がみられても、秋期には再び増加してくるものと思われる(図1)。今後とも、本疾患の流行状況、発生動向には注意が必要である。

図4. 流行性耳下腺炎の年別・年齢群別割合(2000～2010年第27週)

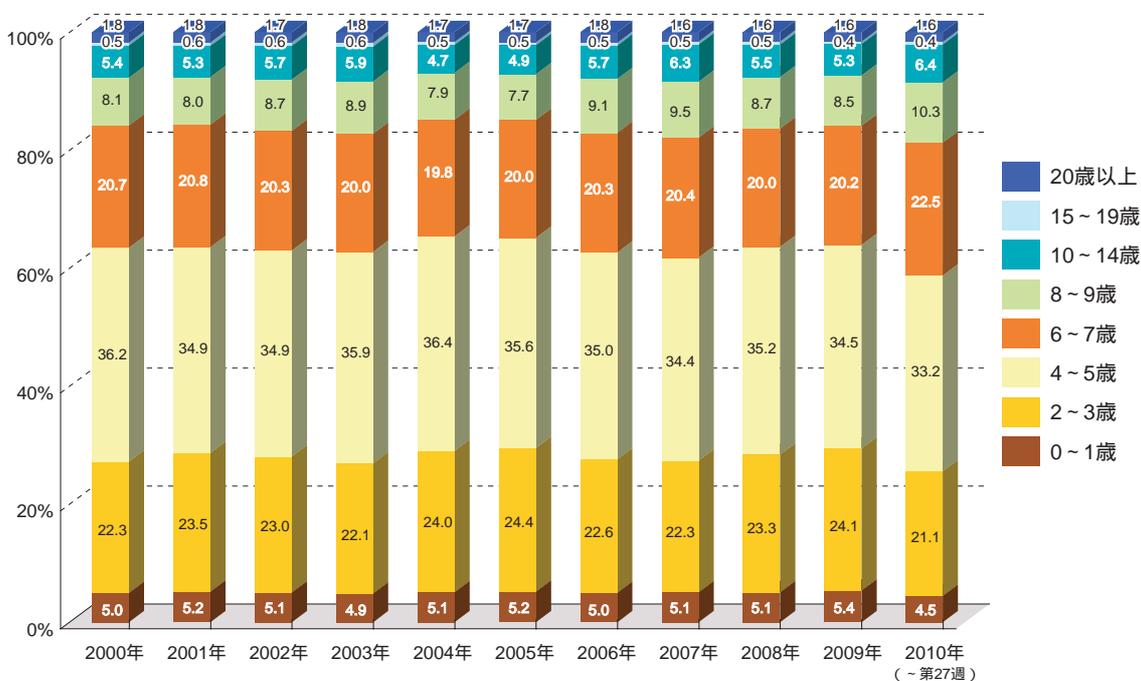
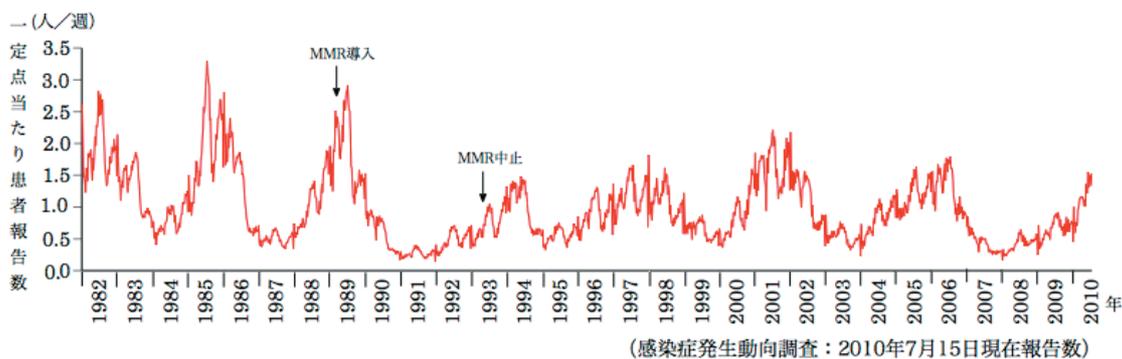


図5. 流行性耳下腺炎の定点当たり報告数の推移(1982～2010年第27週)





## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

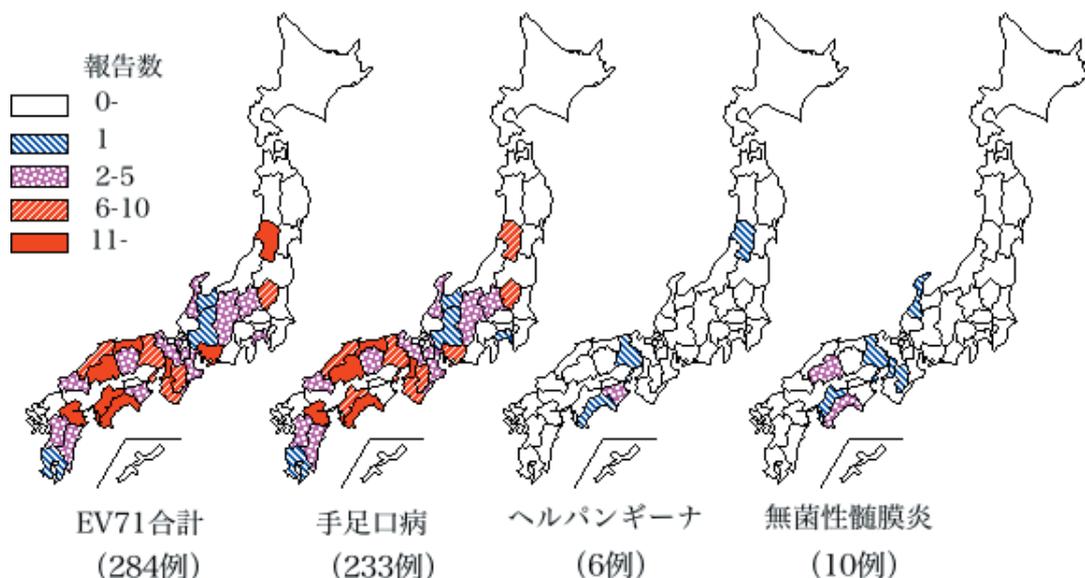
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2010年7月15日現在報告分)

### 手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年

エンテロウイルス71型(EV71)は、過去1997、2000、2003、2006年と3年周期で増加を繰り返している。2009年の報告は少なかったが、2010年に入ってから例年より早い時期に検出されており、第26週までに高知県67件、鳥取県34件、大阪府25件、広島県19件、大分県18件、山形県、愛知県、愛媛県各12件、兵庫県、奈良県、和歌山県各9件、栃木県、島根県各8件など西日本を中心に28府県から284件の検出が報告されている。このうち、手足口病患者から233件、無菌性髄膜炎患者から10件、ヘルパンギーナ患者から6件が検出されている。

都道府県別診断名別エンテロウイルス71型分離・検出報告状況、2010年  
(病原微生物検出情報：2010年7月15日現在報告数)



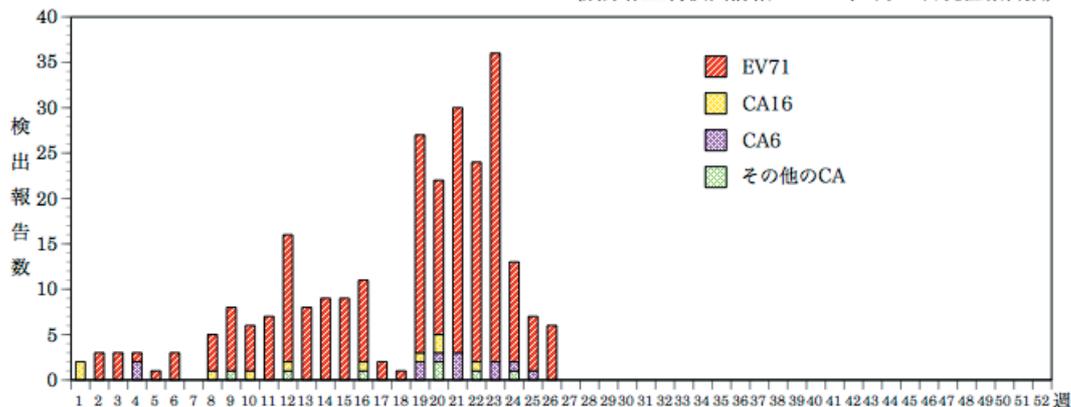
\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2010年

(病原微生物検出情報：2010年7月15日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



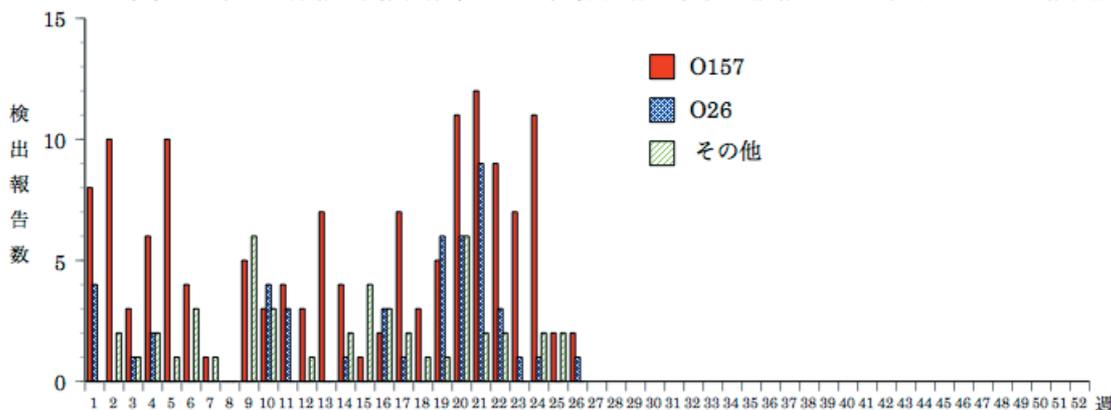
Infectious Agents Surveillance Report

EV71の他に手足口病患者から検出されているエンテロウイルスは、A群コクサッキーウイルス (CA)16型10件(山形県7件、神奈川県2件、愛媛県1件)、CA6型12件(神奈川県5件、秋田県4件、富山県2件、栃木県1件)、CA4型3件(大阪府2件、奈良県1件)、CA5型3件(島根県2件、高知県1件)、CA2型1件(高知県)などが報告されている。

### ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年

2010年第1～26週までの検出総数は233件で、第9～10週に山形県の老人ホームでの集団発生からO111(VT1)が7件、第22週に兵庫県の飲食店での集団発生からO157が3件検出されている。第3週に大阪府でインドネシアへの渡航者、第6週に千葉県でニュージーランドへの渡航者、第16週に静岡県でベトナムへの渡航者、第22週に千葉県で韓国への渡航者各1例からO157が検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2010年(病原微生物検出情報：2010年7月15日現在報告数)



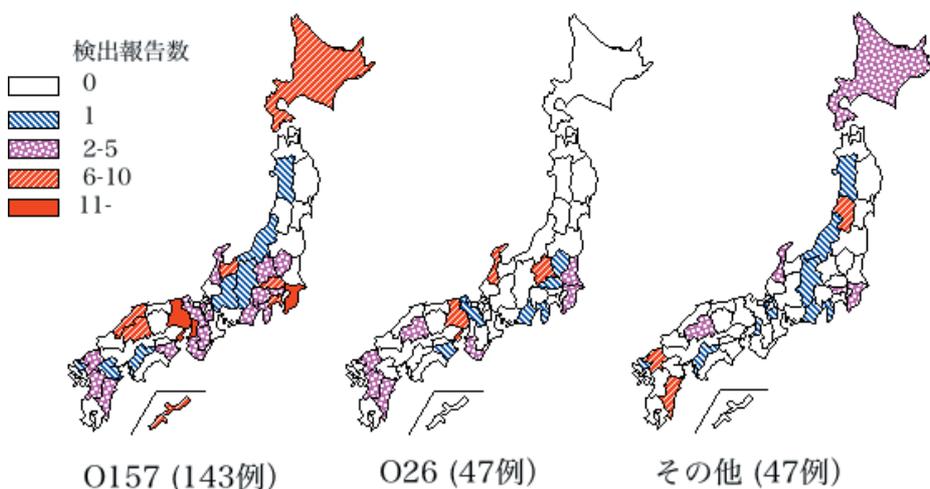
\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2010年1～6月にO157が31都道府県から143件、O26が15府県から47件、その他の血清型が16都道府県から47件(このうち、O91が9道府県から12件、O111が3県から9件)報告されている。

### 都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2010年

(病原微生物検出情報：2010年7月15日現在報告数)



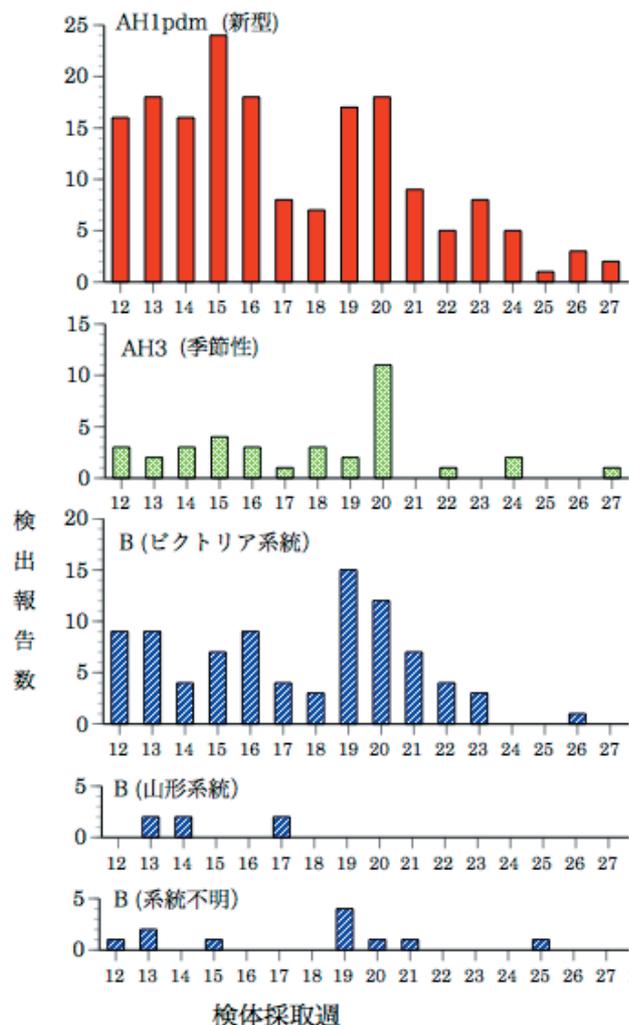
\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



## インフルエンザウイルス 2009/10シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2010年第12～27週  
(病原微生物検出情報：2010年7月15日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した  
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)



直近の2010年第23～27週の5週間ではAH1pdmが6都県から19件(神奈川県7件、兵庫県5件、千葉県3件、熊本県2件、岩手県、東京都各1件)、AH3亜型が3府県から3件(新潟県、大阪府、福岡県各1件)、B型はビクトリア系統株が4県から4件(福井県、広島県、山口県、熊本県各1件)、系統不明株が茨城県から1件報告されている。AH1pdm(19件)は分離・検出例全体(27件)の70%を占めている。

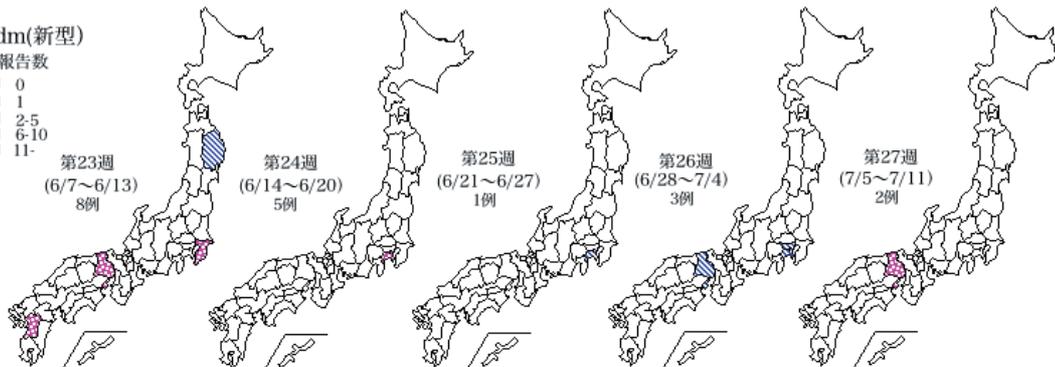
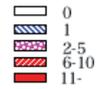
インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.gov.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第23~27週

(病原微生物検出情報: 2010年7月15日現在報告数)

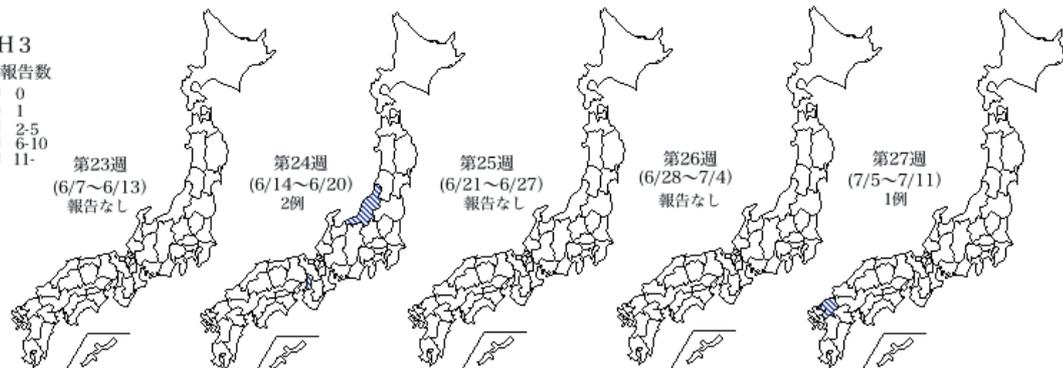
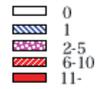
**AH1pdm(新型)**

検出報告数



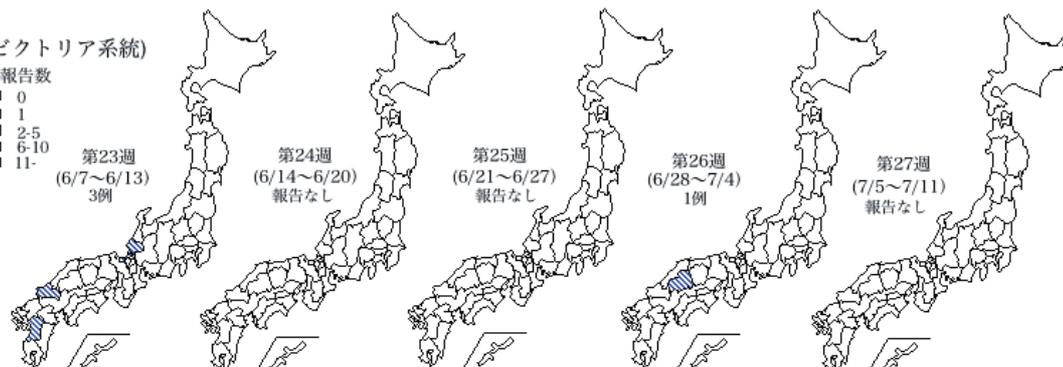
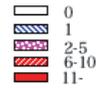
**AH 3**

検出報告数



**B (ビクトリア系統)**

検出報告数



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した



Infectious Agents Surveillance Report



## 沖永良部島の知名町における新型インフルエンザ (A/H1N1pdm)集団発生 - 鹿児島〔最終報告〕

病原微生物検出情報( IASR )Vol.31、No.6で < 速報 > を報告した。

リアルタイムRT-PCRで陽性であった9検体の鼻腔ぬぐい液をMDCK細胞に接種し、6検体からインフルエンザウイルスが分離された。

分離されたウイルス6株について、国立感染症研究所から配布された2009/10シーズン新型インフルエンザ( A/H1N1pdm )ウイルス同定用キットを用いて赤血球凝集抑制( HI )試験( 0.75% モルモット赤血球を使用 )を行った結果、抗A/California/7/2009( H1N1 )pdm抗体( ホモ価5,120 )に対して、2,560～5,120とホモ価に近い力価を示した。

遺伝子解析については、分離されたウイルス6株中の4検体( 56歳・ワクチン未接種、15歳・季節性および新型ワクチン接種、8歳・新型ワクチンのみ接種、6歳・新型ワクチンのみ接種 )について国立感染症研究所に依頼し、情報提供を受けた。

解析の結果、4株とも遺伝子的には同一であり、ワクチン株A/California/7/2009( H1N1 )pdmに対する抗原変異株で見られる153-156番目の領域のアミノ酸に変化はなく、抗原性がワクチン株と類似していたという結果を支持した。また、HA系統樹から、これら分離株は、流行の主流であるS203Tクレードに含まれていることが確認された。

一方、NA遺伝子の解析から、275番目のアミノ酸はヒスチジン( H275 )であり、オセルタミビル感受性と思われた。

これらのことから、今回、沖永良部島「知名町」で集団発生した新型インフルエンザ( A/H1N1pdm )株については、特に抗原の変異が認められないインフルエンザウイルスであり、昨年度流行したインフルエンザウイルスと同等のものと考えられた。

今回の沖永良部島での事例後は、県内では大きな集団感染は発生していないが、今後も季節型や新型インフルエンザの流行について、サーベランス等を活用し、その発生動向について監視していく必要がある。

鹿児島県環境保健センター

上村晃秀 御供田睦代 蓑田祥子 濱田まどか 吉國謙一郎  
藤崎隆司 佐久間弘匡 三谷惟章

( IASR 2010年8月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

### パンデミック(H1N1)2009

2010年7月16日 - 更新109

7月12日時点において、世界で214以上の国と地域から、パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009の検査確定例が報告されており、これには18,337例の死亡が含まれている。

世界的にみれば、パンデミックインフルエンザの活動性は低いレベルであるが、パンデミックインフルエンザウイルスの伝播は熱帯地域、特に南アジア、西アフリカ、および中央アフリカにおいて継続している。南半球の温帯地域(南アフリカ共和国を除く)においては季節性およびパンデミックインフルエンザの活動性は低いレベルであるが、南アフリカ共和国では6月下旬から7月上旬にかけて季節性インフルエンザウイルス(A/H3N2亜型とB型)の伝播が確認されている。アメリカ、アフリカ、東南アジアでは季節性インフルエンザウイルス(A/H3N2亜型)の伝播が依然確認されている。中央アメリカのいくつかの国では、このところ季節性インフルエンザの活動性が上昇しつつあることが報告されている。

南半球の温帯地域のいくつかの国(南アフリカ共和国を除く)では呼吸器疾患の流行頻度は低いレベルであり、これまでのところ、ほとんど季節性およびパンデミックインフルエンザの活動は見られていない。先週と同様、南アフリカ共和国ではインフルエンザ様疾患(以下ILI)として報告された症例における季節性インフルエンザウイルス(A/H3N2亜型とB型)の検出率が6月後半から上昇し、7月第1週には50%以上とピークを呈したが、第2週は40%以上と低下傾向にある。チリおよびアルゼンチンでは、インフルエンザの活動性は低いレベルに留まっており、一方、2010年4月中旬以降のRSウイルスの伝播は高いレベルにあると報告されている。オーストラリアでは6月下旬の時点でILIの流行頻度は低いままであり、局地的なパンデミックインフルエンザの低いレベルの活動性が報告されているものの、全体的にはインフルエンザウイルス(パンデミックおよび季節性)の伝播は低いレベルで継続している。同様に、ニュージーランドにおいては7月上旬においてはILIの流行頻度は低いレベルで、これまでのところごく少数のパンデミックインフルエンザウイルスの伝播が報告されているのみである。オーストラリアもニュージーランドも現在のインフルエンザ活動性レベルは、2008年の同じ時期と同レベルであり、その年にはその頃に流行が始まり、冬の後半にピークを呈していた。

アジアでは、インドの南部および西部、マレーシアとシンガポールを除き、全体のパンデミックインフルエンザの活動性は低いレベルにある。先週と同様、インドでは南部のケララ州でパンデミックインフルエンザウイルスの伝播は高いレベルにあるがこれまでと大きな変化はなく、6月中旬に流行が大きくなって以降、毎週同じような数の重症例と死亡例が報告されている。他の南部と西部の州においてもまた、6月中旬以降、パンデミックインフルエンザウイルスの伝播のレベルが若干上昇していることが報告されている。シンガポールで7月上旬には急性呼吸器疾患(ARI)の流行頻度の上昇がみられたが、パンデミックインフルエンザウイルスの伝播のレベルは、5月にピークとなった後、6月中は低下したままである。パンデミックインフルエンザと確定診断されたILIの比率は7月上旬には14～16%で、あまり変化していない。特筆すべきこととして、シンガポールでは5月から7月にかけてパンデミックインフルエンザウイルスと季節性ウイルスA/H3N2亜型は混合して伝播している。マレーシアでは、パンデミックインフルエンザの活動性は、4月中旬から5月中旬にかけてピークとなった後、7月上旬には継続して減少している。中国、特に北部及び南部においては、インフルエンザの活動性はごく低レベルにあるが、パンデミックインフルエンザウイルスおよび季節性インフルエンザウイルス(A/H3N2亜型とB型)の伝播が継続している。インフルエンザウイルス(パンデミックおよび季節性)の伝播は香港、台湾、タイにおいて低いレベルにあると考え

られる。

アメリカ大陸の熱帯地域では、パンデミックウイルスと季節性ウイルスA/H3N2亜型の混合流行が報告されている中央及び南アメリカの一部を除けば、全体のパンデミックおよび季節性インフルエンザの活動性は低いレベルで推移している。コロンビア、コスタリカ、キューバにおいては、パンデミックインフルエンザウイルスの伝播が高いレベルにあることが報告されている。コロンビアでは2010年前半にはパンデミックインフルエンザウイルスの伝播が低いレベルで継続していたが、5月中旬から6月中旬に低いピークを呈し、7月上旬には低いレベルを報告している。同様に、コスタリカでは2010年前半においてパンデミックインフルエンザウイルスの伝播が低いレベルで継続していたが、6月には小さなピークを呈した。以前報告されたように、パナマでは6月中に、A型インフルエンザウイルス(主としてH3N2亜型、少数のパンデミックH1N1)の伝播レベルの急激な上昇が報告され、呼吸器疾患の増加と中等度の医療体制の混乱が7月上旬になっても報告されている。ニカラグアでは、5月後半に始まり、6月中旬にピークとなった季節性インフルエンザA/H3N2亜型の伝播が極めて低いレベルにある。コロンビアでは5月中旬から6月中旬にかけてパンデミックインフルエンザウイルスの伝播のレベルが低下しつつある。この地域の多くの国で、他の呼吸器系ウイルス、特にRSウイルスの伝播が継続している。

サハラ以南のアフリカでは、前回の更新と大きくは変化していない。パンデミックおよび季節性インフルエンザの活動性はいくつかの国で継続していて、西アフリカのガーナでは、4月上旬にピークとなったパンデミックインフルエンザウイルスの伝播レベルが数カ月にわたって継続している。季節性インフルエンザウイルスB型は中央、南アフリカの一部、特にカメルーンにて伝播している。季節性インフルエンザウイルスA/H3N2亜型の伝播はアフリカ全般で、特に東及び南部アフリカで低いレベルで継続しており、最近ではケニアと南アフリカ共和国から報告されている。

全体的にみれば、北半球の温帯地域(北米とヨーロッパ)では、過去数カ月間にわたりパンデミックおよび季節性インフルエンザウイルスの伝播は、非常に低レベルで継続している。

### アンゴラにおけるポリオ - 国際的な感染拡大への懸念

2010年7月19日

7月19日現在、アンゴラ保健省は2010年1月以降、野生株ポリオウイルス1型(以下、WPV1)による症例を15例報告しており、アウトブレイク拡大の兆しが認められている。症例はすべて2月以降、首都のLuandaおよび、これまでポリオ症例報告がなかった地域(Bie, Bengo, Huambo, Lunda Norte, Lunda Sul)で報告されている。コンゴ民主共和国のKasai Occidentale州(アンゴラと国境を接している地域)でも、5月25日に麻痺で発症した1症例が報告され、ウイルスの遺伝子的関連が確認されている。

アンゴラでは2007年以降、WPV1のアウトブレイクが継続し、2007年に8症例、2008年に29症例、2009年にも29症例が報告されている。

持続的で広範囲な野生株ポリオウイルスの伝播、局所的なサーベイランス体制の不備、最近の世界的なWPV1の伝播拡大により、WHOは近隣諸国へのポリオウイルス伝播拡大のリスクは高いと考えている。WHOはアンゴラに出入国する渡航者に対してポリオ予防接種を推奨している。

2010年アンゴラは5月7～9日に高リスク地域で経口単価1型ポリオワクチン(mOPV1)を用いて、また、6月11～13日には全国で経口3価ポリオワクチン(tOPV)とmOPV1を組み合わせ、補足的ワクチン接種活動(SIAs)を実施した。そして4月23～25日にはBie、6月4～6日と18～20日にはLunda NorteとLunda SulでmOPV1を用いた予防接種キャンペーンを実施した。さらに8月上旬と9月にも全国での予防接種キャンペーンを予定している。コンゴ民主共和国は6月4日と18日に

mOPV1を用いた予防接種キャンペーンを実施し、現在はさらなるアウトブレイク対応を計画中である。

2009年と2010年にはポリオ予防接種は十分に普及しておらず、SIAsでも25%もの小児が接種機会を逃している。8、9月に行われるSIAsにおいてアンゴラの全ての子供たちに経口ポリオワクチンが投与されるよう、地域レベルの政治・行政的リーダーシップの強化が緊急に求められている。

アフリカ中央地域、特にアンゴラ国境に接する国々ではポリオウイルスの持ち込みの早期探知と迅速対応のために、急性弛緩性麻痺(AFP)サーベイランスの強化が重要である。また、ポリオウイルスが持ち込まれた場合に国内での伝播拡大を防ぐために通常の予防接種活動の普及増進が必要である。

### コンゴ民主共和国における黄熱

2010年7月19日

2010年6月25日、国境なき医師団(MSF)によりコンゴ民主共和国北部のOrientale州、Base Ouele地区Tituleにて1例の黄熱疑い症例が報告された。3月から6月の間にさらに11例の黄熱疑い症例が確認されており、そのうち2例は死亡している。

初発症例は43歳男性の農夫で、3月15日に発症し、発熱、黄疸、血尿を呈し、その数日後に死亡した。黄熱ワクチンは未接種であった。実験室診断はKinshasaの国立医学研究所( Institut National de Recherche Médicale )で実施され、ELISA法によりIgM陽性を示した。さらに、Dakar (セネガル)のパスツール研究所において、より特異的な実験室診断法( plaque reduction neutralization test )で確定診断された。

初発症例の確認に引き続き、アウトブレイク対応と緊急予防接種を実施するために約17,000人が住んでいる町で疫学調査が行われている。

コンゴ民主共和国はアフリカの黄熱蔓延地域に位置し、2003年に拡大予防接種計画の一環として、全ての9カ月小児に対する黄熱予防接種が導入されている。

### 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況

2010年7月22日 - 更新2

インドネシア保健省は、新たに1例の鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型のヒト感染症例を報告した。症例はCentral Java州、Sukoharjo地区の13歳女性で、6月16日発症、6月21日入院し6月24日に死亡した。実験室診断の結果、鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型の感染が確認された。疫学調査により、症例の発症1週間前に近隣で家禽の死亡事例があったことが確認されている。

現在までにインドネシアでの確定症例167例のうち、138例の死亡が報告されている。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

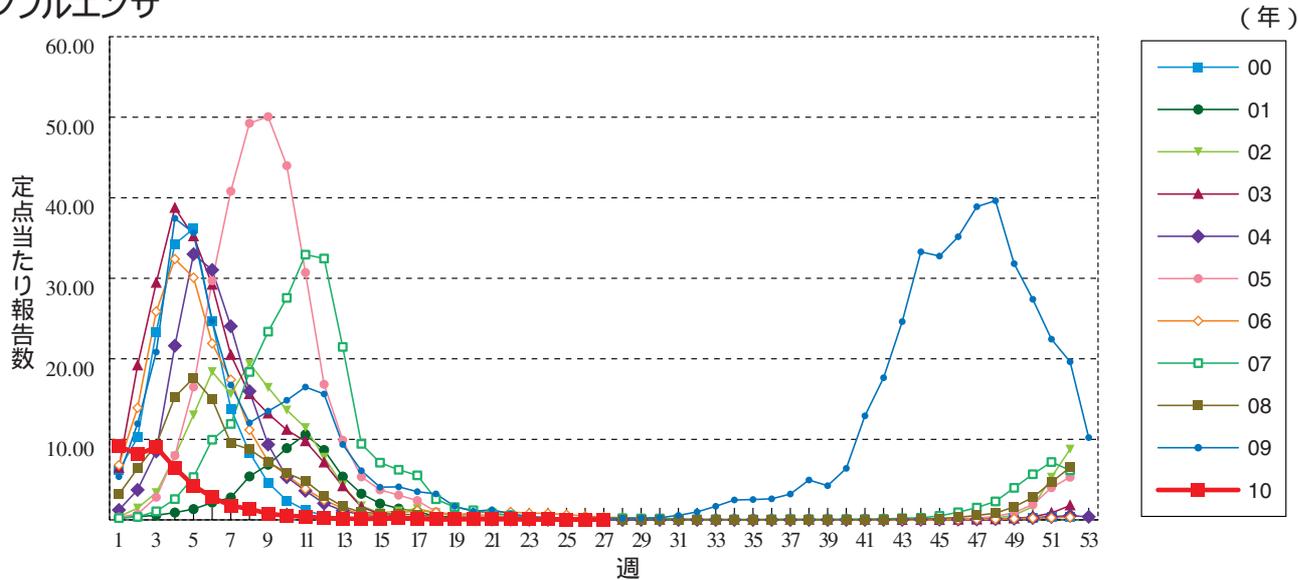
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

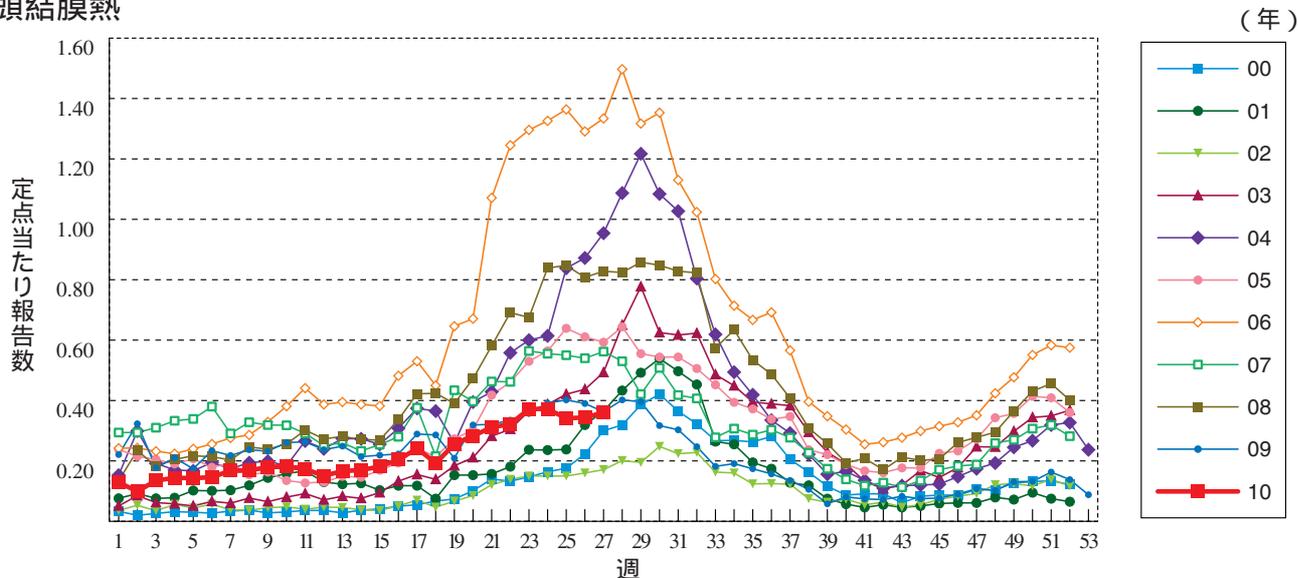


**グラフ総覧(27週)**

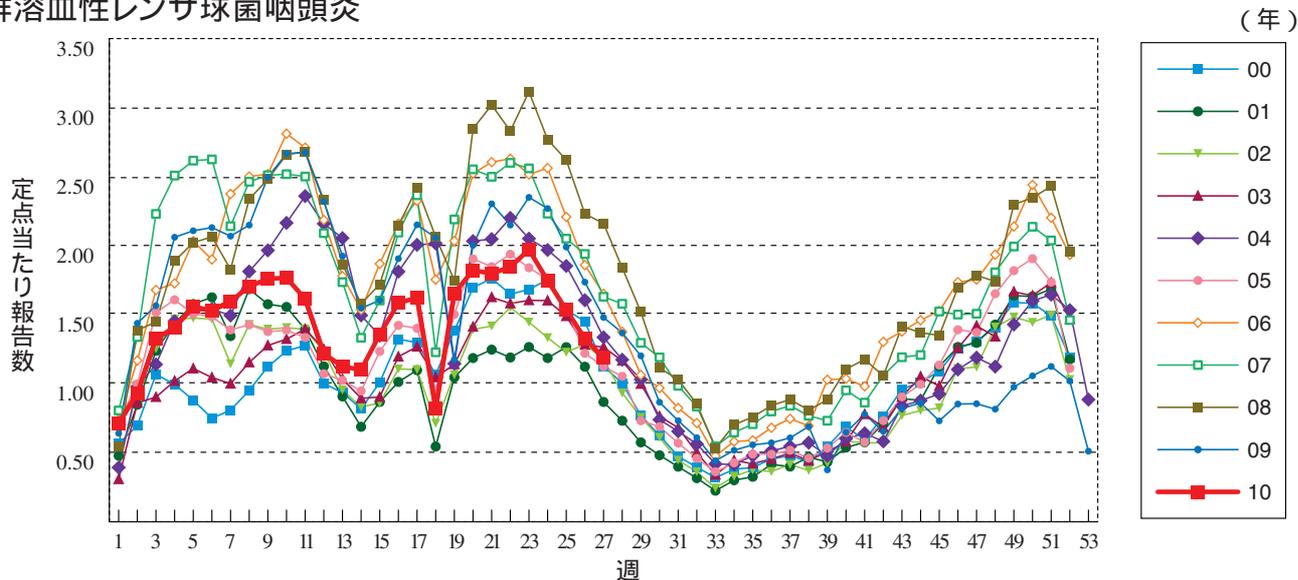
**インフルエンザ**



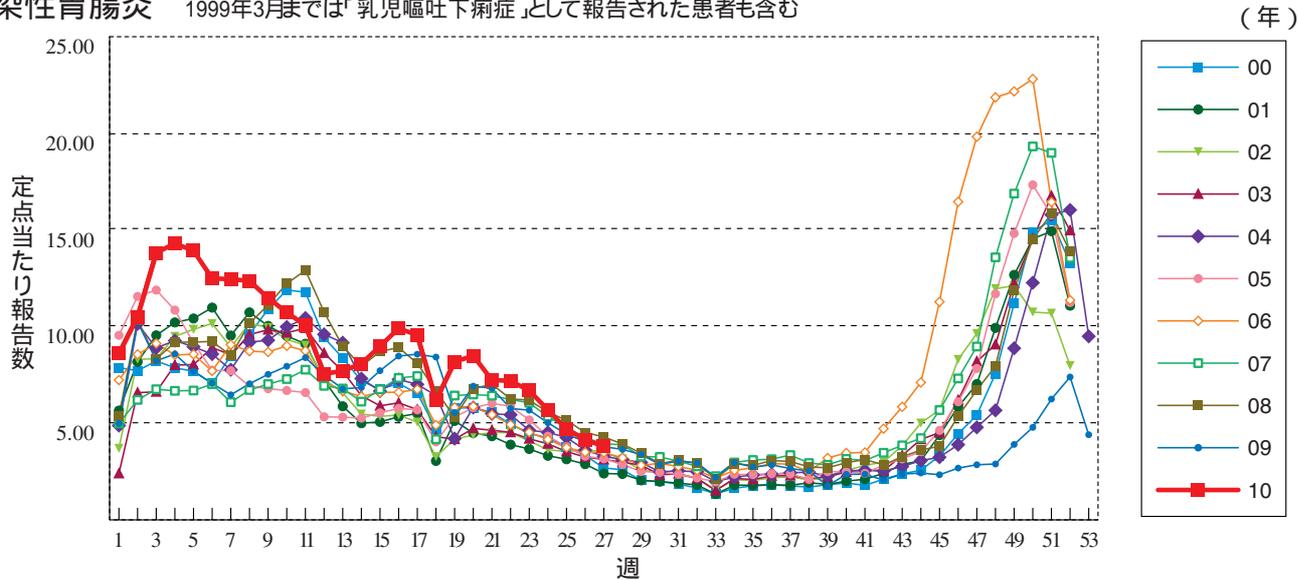
**咽頭結膜熱**



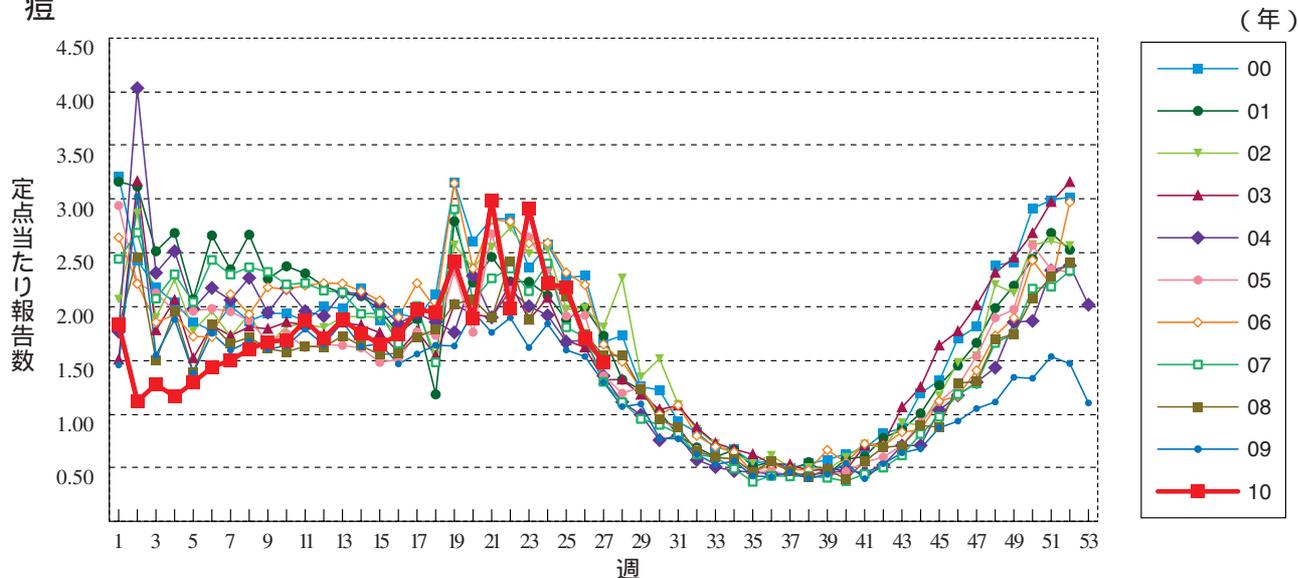
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



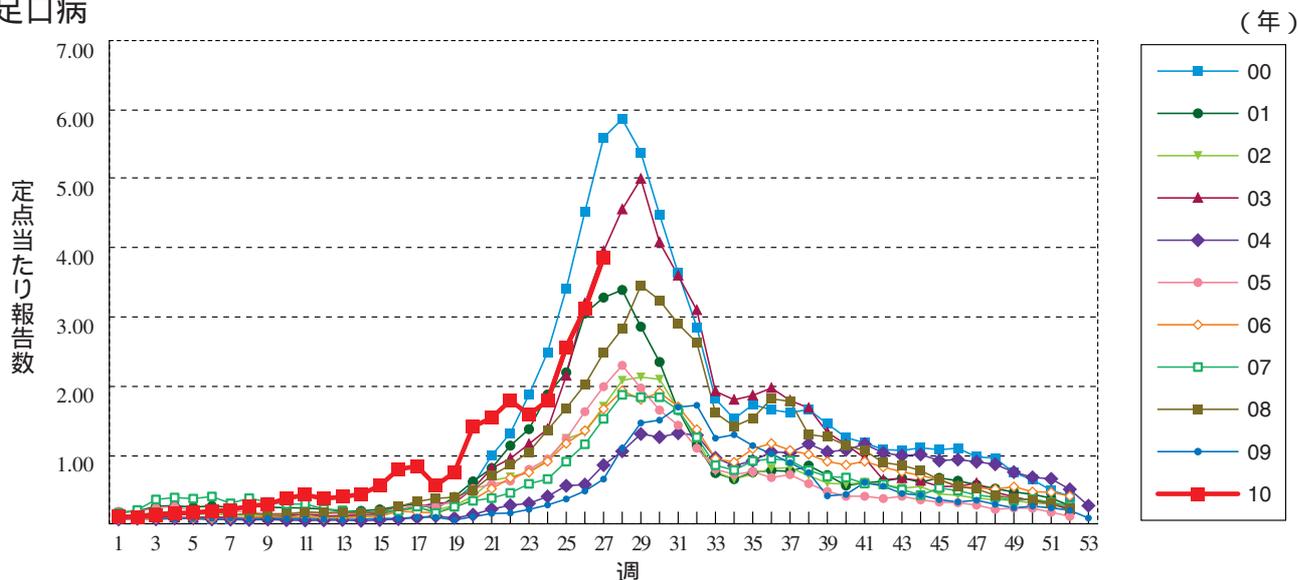
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



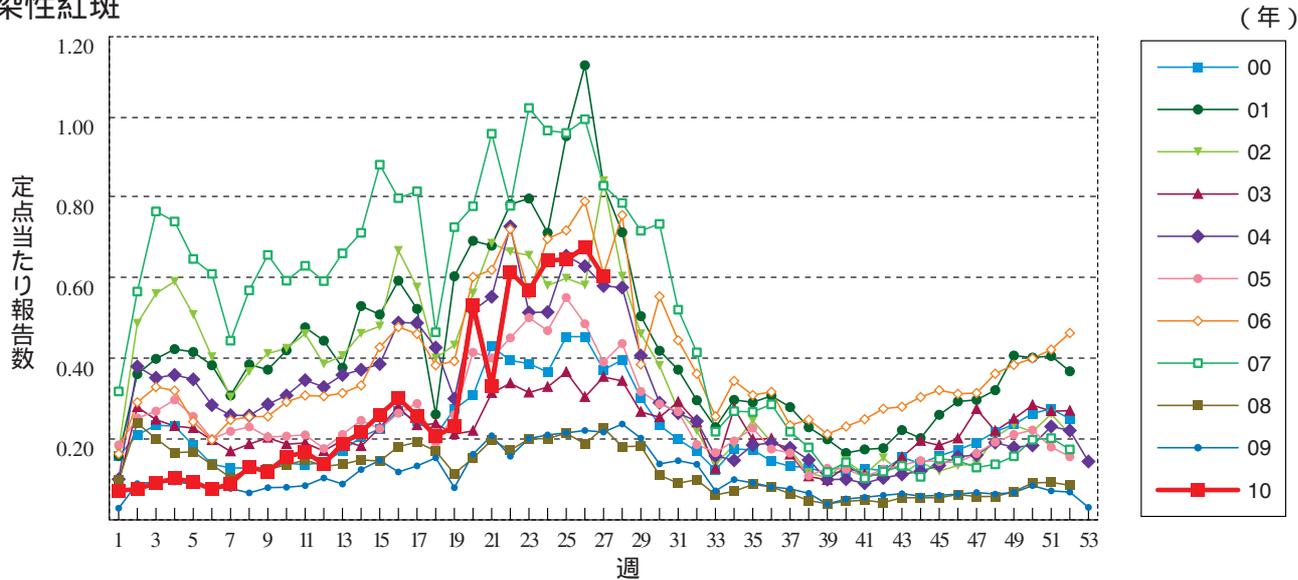
**水痘**



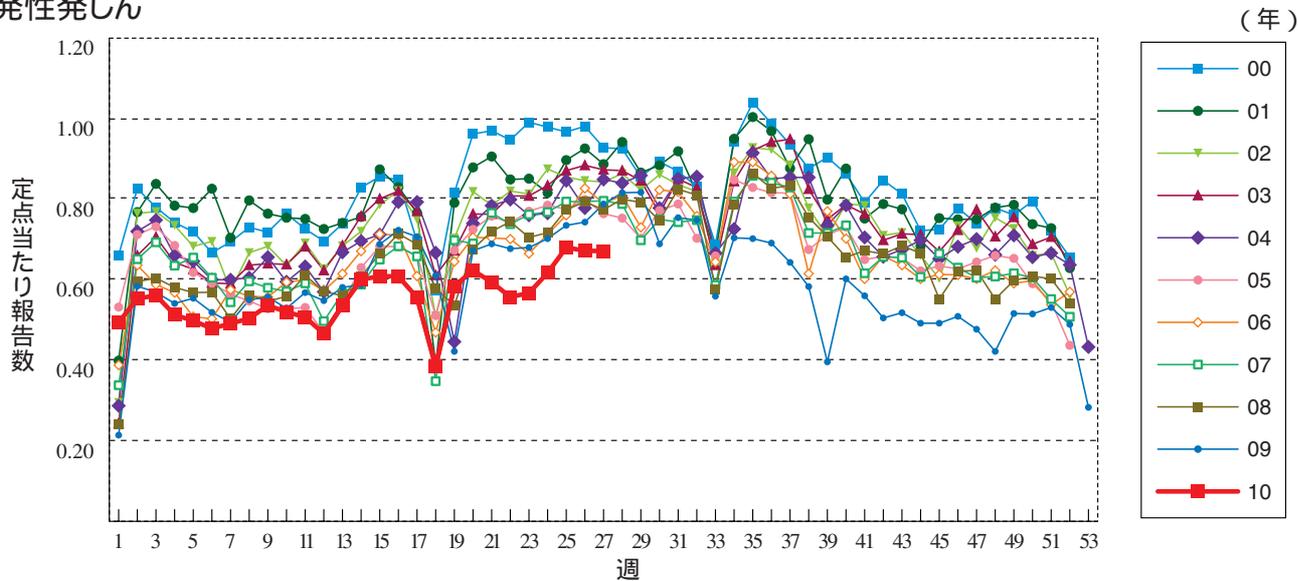
**手足口病**



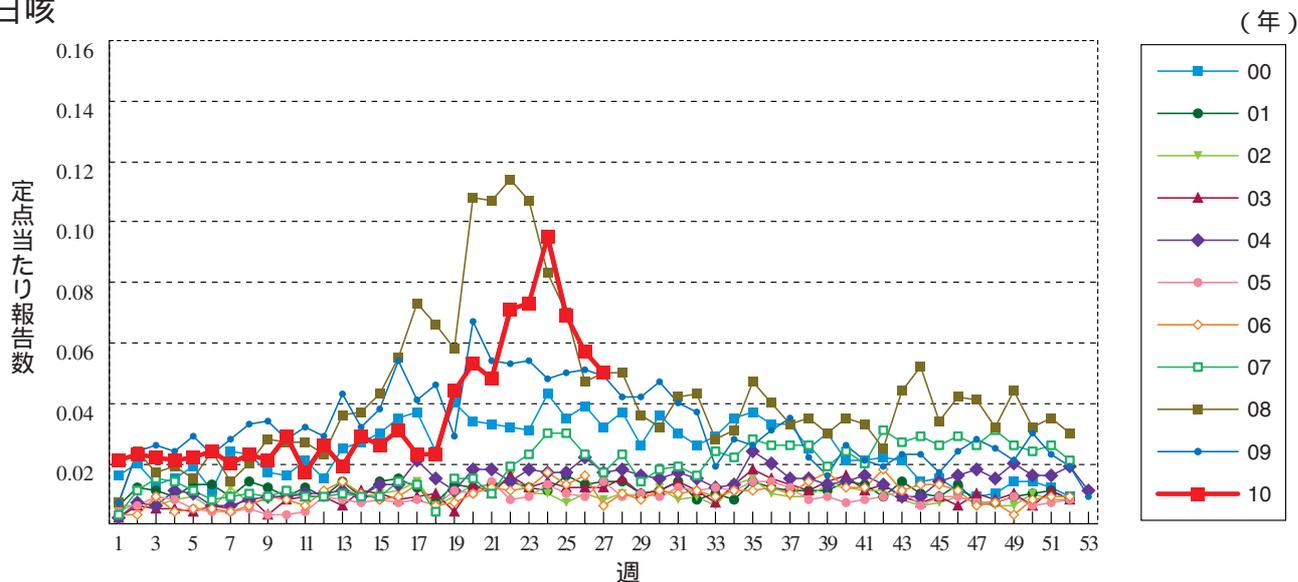
伝染性紅斑



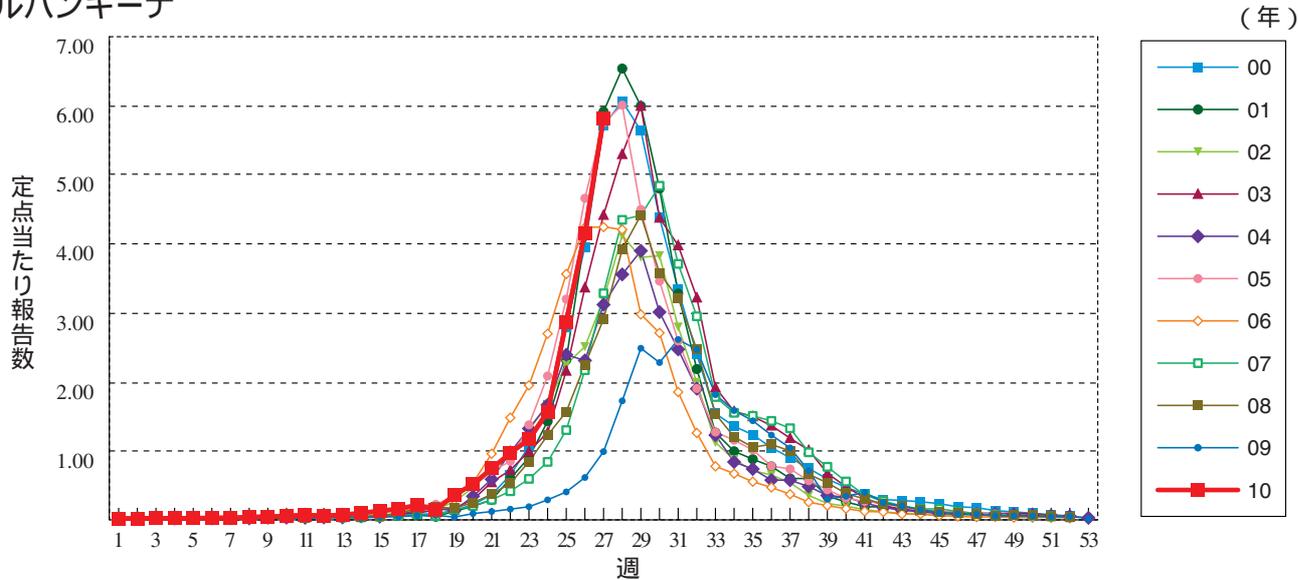
突発性発しん



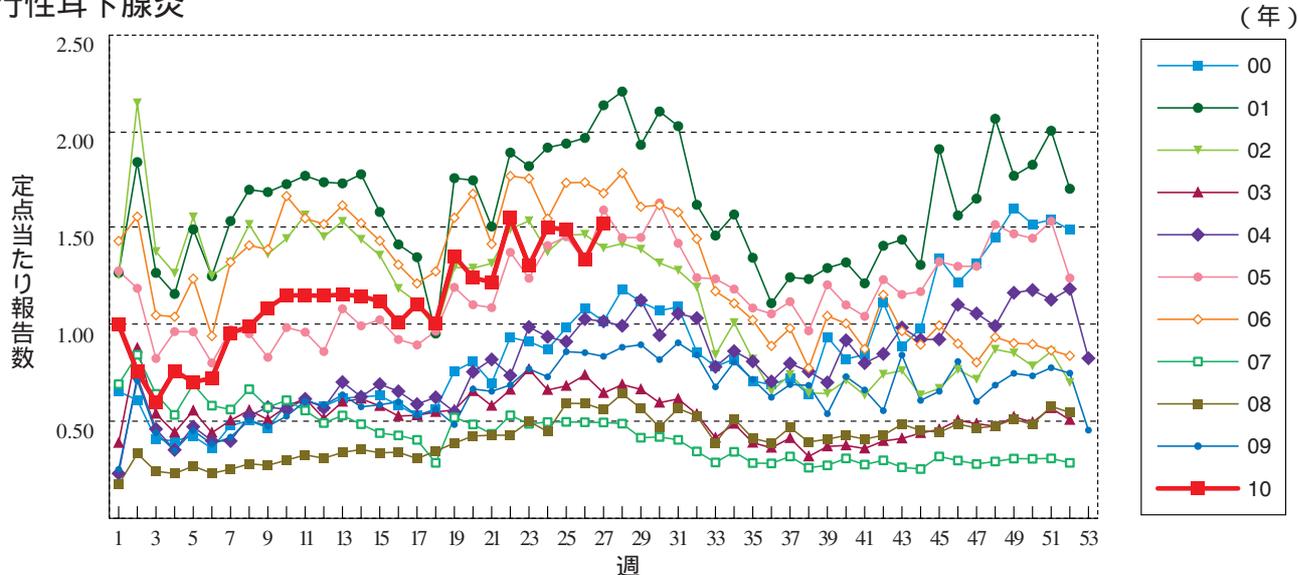
百日咳



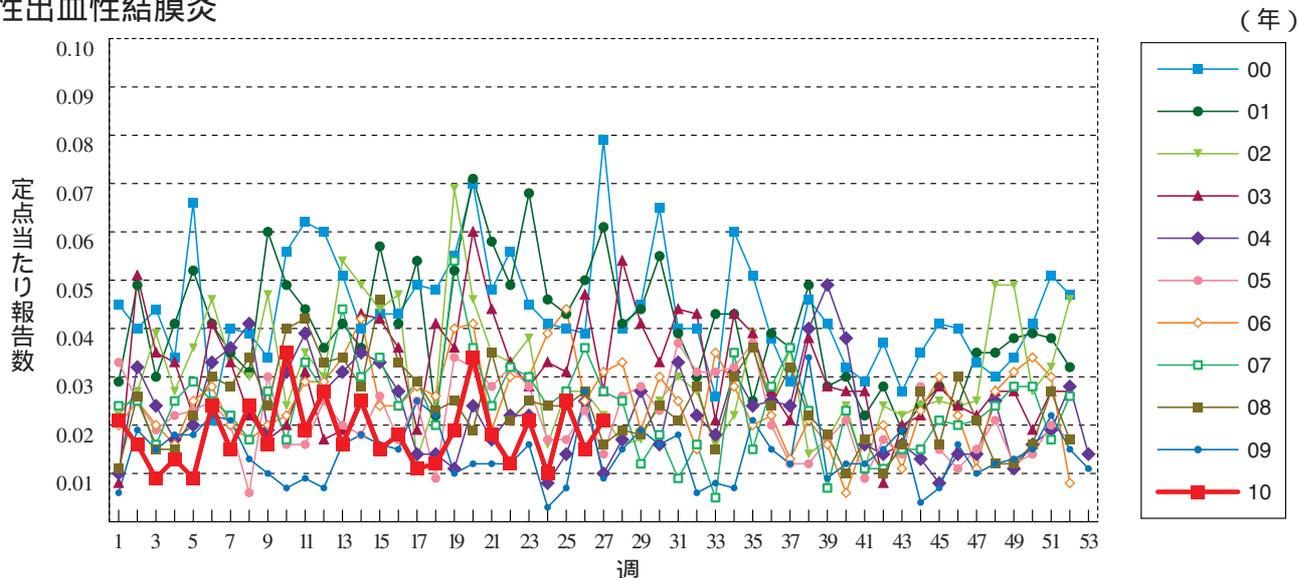
ヘルパンギーナ



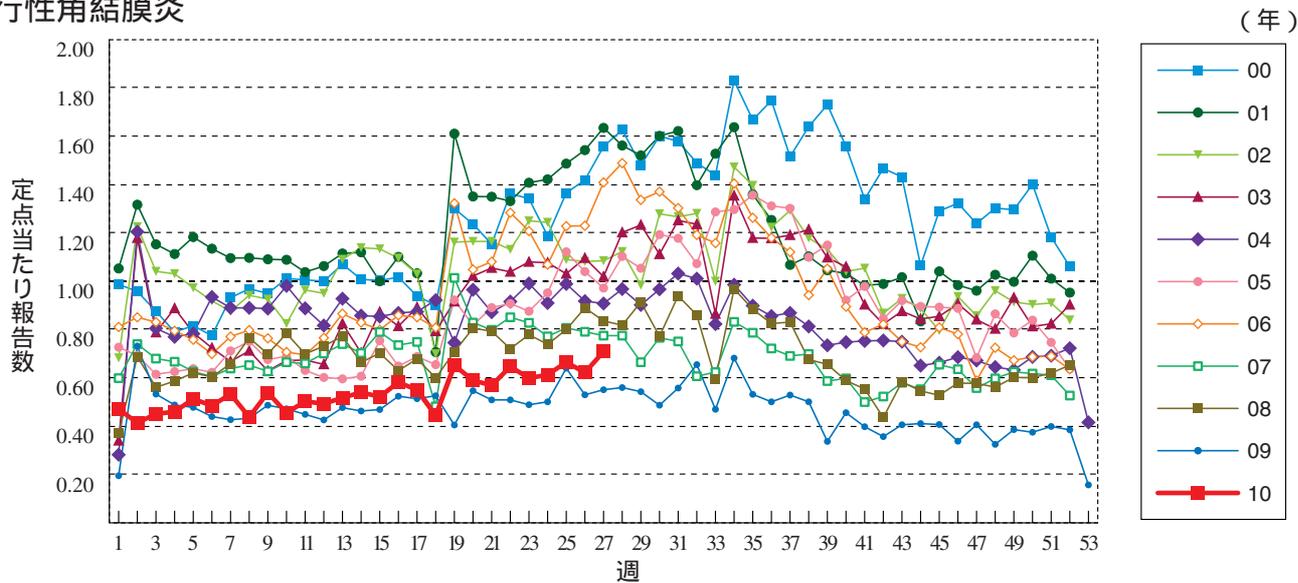
流行性耳下腺炎



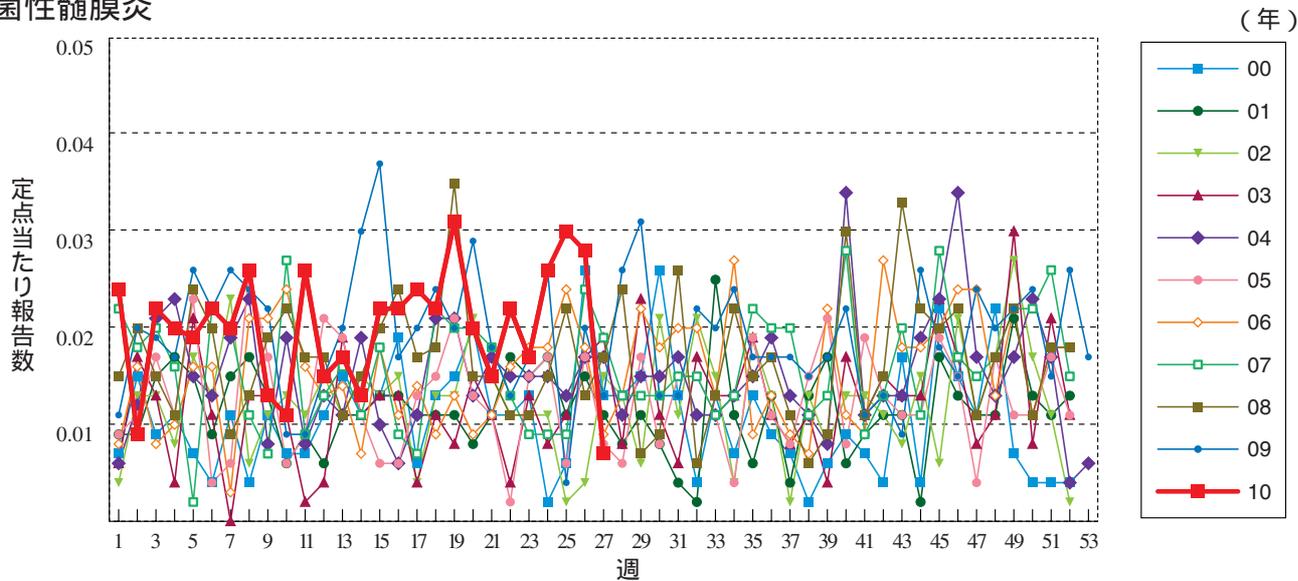
急性出血性結膜炎



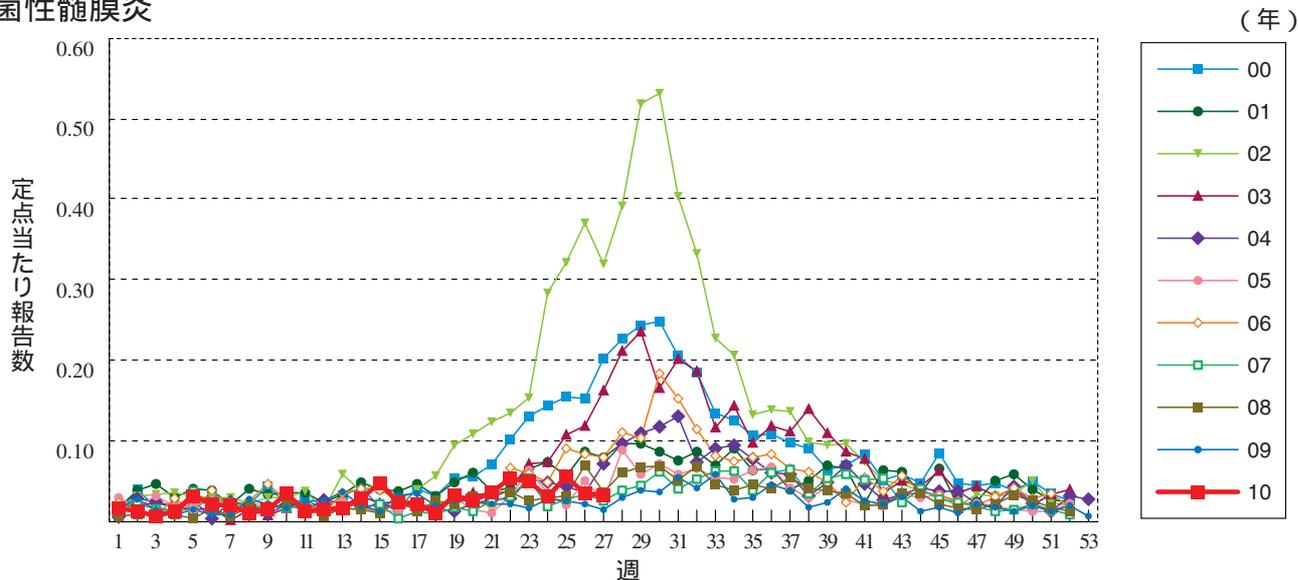
流行性角結膜炎



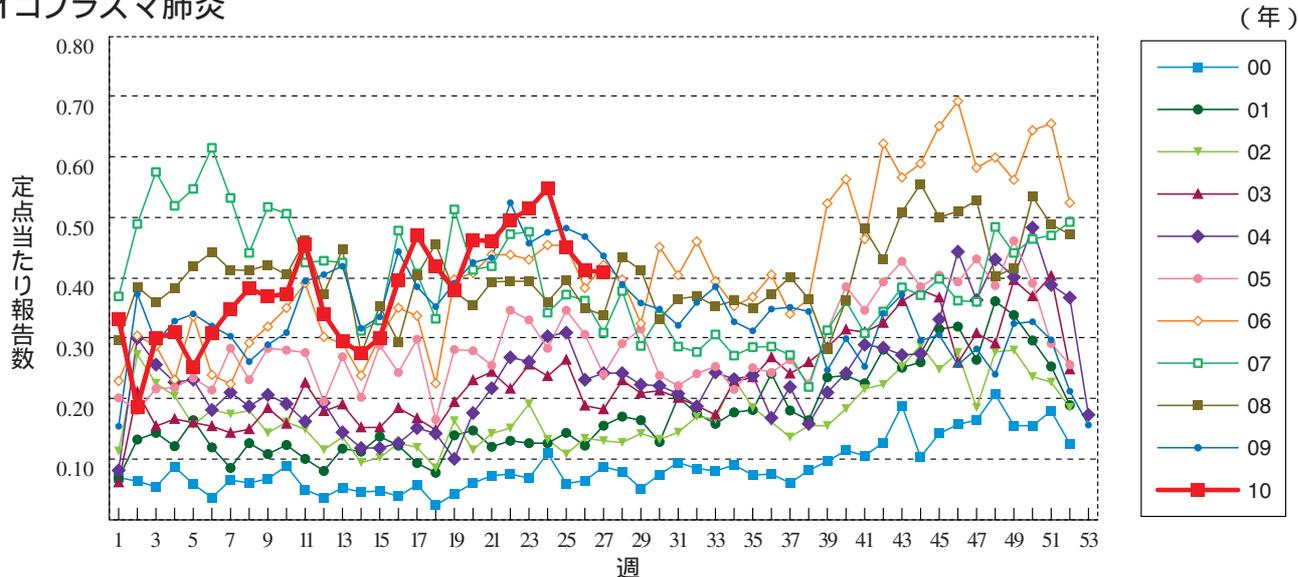
細菌性髄膜炎



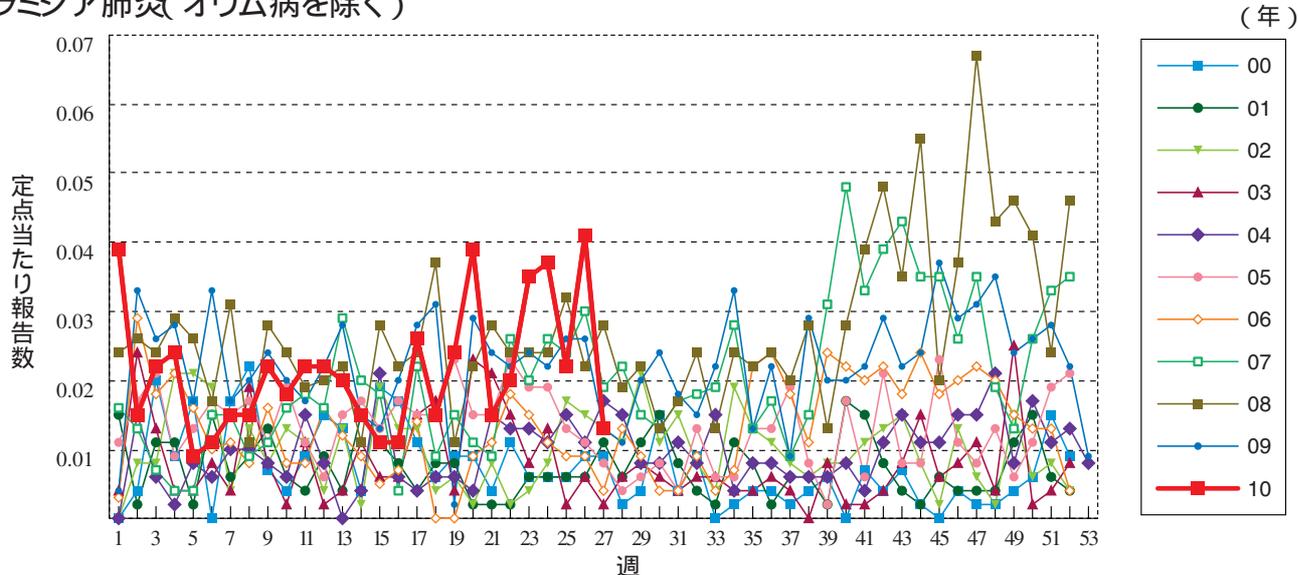
無菌性髄膜炎



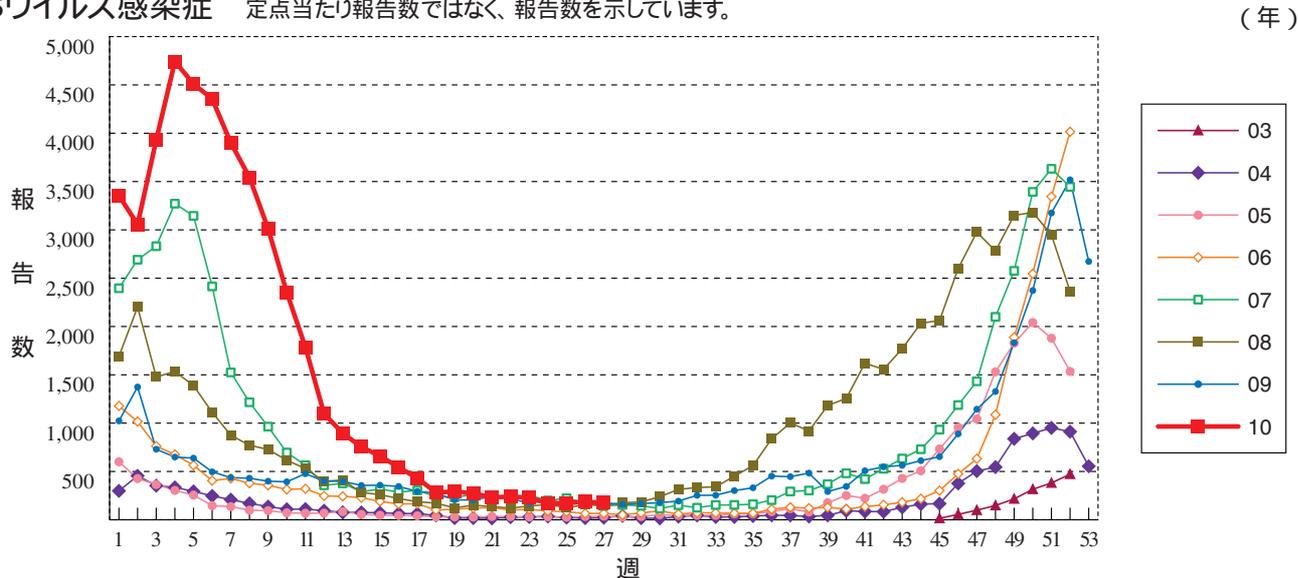
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





## 27週のデータ

注) 表中の報告数は7月14日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年27週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	308	12618
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	393
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	131
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	136
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	88
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	75
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	145
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	249
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	145
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	106
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	590
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	732
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	2097
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	917
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	183
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	72
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	114
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	75
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	51
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	113
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	235
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	338
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1014
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	179
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	129
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	215
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	643
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	476
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	143
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	80
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	171
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	271
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	118
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	93
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	80
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	172
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	77
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	491
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	96
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	197
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	162
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	129
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	100
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	204
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	160

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	4		5	93	144	1302	-	15	-	14	-	37
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	48	-	-	-	-	-	14
青森県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	22	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	22	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	23	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	6	6	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	15	15	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	6	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	16	16	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	6	45	45	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	28	28	-	2	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	1	3	39	10	100	100	-	3	-	3	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	9	38	-	2	-	2	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	7	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	23	23	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	9	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	8	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	17	17	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	29	90	90	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	16	221	221	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	9	9	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	20	20	-	-	-	2	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	76	76	-	2	-	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	5	64	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	19	19	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	13	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	10	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	26	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	26	26	-	-	-	1	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	38	38	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	9	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	7	112	112	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	5	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	8	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	36	36	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	21	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	20	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	5	262	-	5	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	7	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	31	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	106	1	63
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	19
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

\*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	31	-	-	1	5	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年27週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	2	21	301	-	5	-	-	12	414	2	105	1	130	-	9	2	82
北海道	-	-	-	5	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	3	-	6
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	1	5	-	-	-	-	1	6	-	1	-	1	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	1
福島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	2	-	4	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-
群馬県	-	-	1	8	-	-	-	-	-	6	-	1	-	2	-	-	-	1
埼玉県	-	-	2	15	-	-	-	-	1	19	-	2	-	6	-	-	-	2
千葉県	-	-	1	9	-	-	-	-	-	26	-	-	-	17	-	-	-	2
東京都	-	1	1	18	-	2	-	-	3	83	-	21	-	11	-	2	-	9
神奈川県	-	1	1	15	-	-	-	-	1	47	-	6	-	4	-	-	-	4
新潟県	-	-	2	15	-	1	-	-	-	4	-	-	-	10	-	-	-	1
富山県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	1
石川県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	9	-	1	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-	-	1
岐阜県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	1	6
静岡県	-	-	-	7	-	-	-	-	2	8	1	2	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	2	14	-	-	-	-	-	26	-	7	-	5	-	-	-	5
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	1	-	1	1	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	1	10	-	-	-	-	-	14	-	2	-	8	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	21	-	1	-	-	3	42	-	10	-	12	-	-	-	5
兵庫県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	17	1	10	-	6	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	4	-	5	-	1	-	-	-	1
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	9	-	2	-	4	-	-	-	3
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	2	13	-	-	-	-	1	24	-	3	1	3	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
長崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	3	9	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	7	-	5	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	2	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	67	19	752	1	44	-	4	-	-	6	299	1	51	-	-	2	54
北海道	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	4
青森県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
福島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	1	4	-	3	-	-	-	-
埼玉県	-	5	-	19	-	2	-	-	-	-	-	14	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	4	1	25	-	1	-	-	-	-	1	20	-	5	-	-	-	-
東京都	-	11	7	240	-	7	-	-	-	-	-	81	-	2	-	-	-	8
神奈川県	-	7	1	33	-	7	-	1	-	-	-	8	-	2	-	-	1	11
新潟県	-	2	1	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1
富山県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	3	12	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2
静岡県	-	3	-	16	-	-	-	-	-	-	1	15	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	6	-	72	-	1	-	1	-	-	-	36	-	2	-	-	-	1
三重県	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	1	16	1	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	5	1	128	-	3	-	-	-	-	1	24	-	3	-	-	1	4
兵庫県	-	2	-	20	-	2	-	1	-	-	1	5	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	9	-	3	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	2
広島県	-	1	-	20	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	1	-	4	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2
徳島県	-	2	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	2	26	-	2	-	-	-	-	-	17	1	1	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3
大分県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年27週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	55	16	296
北海道	-	-	-	3
青森県	-	-	1	4
岩手県	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	2
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	2	-	5
栃木県	-	-	-	5
群馬県	1	2	-	2
埼玉県	-	2	1	17
千葉県	-	5	2	31
東京都	-	10	3	50
神奈川県	-	3	1	57
新潟県	-	1	-	3
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	3
長野県	-	-	-	4
岐阜県	-	1	-	4
静岡県	-	-	-	8
愛知県	-	3	1	10
三重県	1	1	-	2
滋賀県	-	5	-	1
京都府	-	-	1	10
大阪府	-	5	-	20
兵庫県	-	3	1	9
奈良県	-	-	-	2
和歌山県	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	2
広島県	-	3	1	6
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	2
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	2	3	13
佐賀県	-	-	-	2
長崎県	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	2	-	2
沖縄県	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	192	0.04	1094	0.36	3604	1.19	11555	3.80	4508	1.48	11727	3.86	1835	0.60	2039	0.67	153	0.05
北海道	2	0.01	59	0.41	269	1.88	263	1.84	211	1.48	299	2.09	22	0.15	69	0.48	1	0.01
青森県	-	-	13	0.31	16	0.38	66	1.57	24	0.57	40	0.95	42	1.00	22	0.52	-	-
岩手県	-	-	7	0.18	18	0.45	62	1.55	59	1.48	63	1.58	3	0.08	16	0.40	5	0.13
宮城県	-	-	31	0.54	94	1.65	217	3.81	83	1.46	299	5.25	66	1.16	43	0.75	2	0.04
秋田県	-	-	7	0.20	22	0.63	103	2.94	16	0.46	41	1.17	70	2.00	8	0.23	-	-
山形県	-	-	13	0.43	82	2.73	128	4.27	79	2.63	152	5.07	15	0.50	24	0.80	1	0.03
福島県	-	-	14	0.29	27	0.56	161	3.35	87	1.81	160	3.33	28	0.58	27	0.56	-	-
茨城県	1	0.01	29	0.39	79	1.05	156	2.08	90	1.20	93	1.24	21	0.28	21	0.28	1	0.01
栃木県	1	0.01	7	0.15	19	0.40	80	1.67	45	0.94	136	2.83	15	0.31	36	0.75	7	0.15
群馬県	-	-	12	0.20	39	0.64	240	3.93	76	1.25	335	5.49	7	0.11	39	0.64	4	0.07
埼玉県	4	0.02	70	0.44	327	2.07	750	4.75	275	1.74	538	3.41	214	1.35	139	0.88	10	0.06
千葉県	6	0.03	35	0.27	260	1.97	497	3.77	237	1.80	295	2.23	230	1.74	97	0.73	17	0.13
東京都	18	0.06	53	0.36	176	1.19	587	3.97	173	1.17	584	3.95	94	0.64	96	0.65	17	0.11
神奈川県	20	0.06	60	0.29	284	1.38	797	3.87	334	1.62	596	2.89	212	1.03	149	0.72	27	0.13
新潟県	-	-	26	0.43	92	1.51	121	1.98	111	1.82	346	5.67	42	0.69	31	0.51	6	0.10
富山県	-	-	35	1.21	37	1.28	123	4.24	40	1.38	144	4.97	6	0.21	13	0.45	-	-
石川県	-	-	13	0.45	69	2.38	88	3.03	42	1.45	162	5.59	9	0.31	21	0.72	-	-
福井県	33	1.03	8	0.36	46	2.09	118	5.36	34	1.55	182	8.27	31	1.41	15	0.68	3	0.14
山梨県	-	-	10	0.42	25	1.04	76	3.17	18	0.75	19	0.79	13	0.54	8	0.33	3	0.13
長野県	-	-	26	0.47	93	1.69	240	4.36	111	2.02	107	1.95	36	0.65	26	0.47	3	0.05
岐阜県	16	0.18	32	0.60	13	0.25	113	2.13	46	0.87	82	1.55	-	-	20	0.38	-	-
静岡県	5	0.04	31	0.36	91	1.06	338	3.93	126	1.47	571	6.64	54	0.63	68	0.79	-	-
愛知県	5	0.03	22	0.12	175	0.97	640	3.54	272	1.50	705	3.90	47	0.26	132	0.73	4	0.02
三重県	2	0.03	19	0.42	29	0.64	231	5.13	54	1.20	207	4.60	58	1.29	37	0.82	-	-
滋賀県	-	-	12	0.38	30	0.94	118	3.69	77	2.41	236	7.38	18	0.56	19	0.59	-	-
京都府	1	0.01	13	0.17	58	0.77	275	3.67	99	1.32	282	3.76	13	0.17	31	0.41	2	0.03
大阪府	1	0.00	71	0.36	242	1.22	861	4.35	309	1.56	981	4.95	62	0.31	124	0.63	7	0.04
兵庫県	4	0.02	47	0.36	115	0.89	567	4.40	223	1.73	908	7.04	61	0.47	101	0.78	10	0.08
奈良県	-	-	12	0.34	20	0.57	122	3.49	35	1.00	100	2.86	10	0.29	9	0.26	3	0.09
和歌山県	-	-	7	0.23	17	0.55	57	1.84	41	1.32	69	2.23	14	0.45	20	0.65	-	-
鳥取県	-	-	5	0.26	33	1.74	103	5.42	24	1.26	20	1.05	3	0.16	2	0.11	-	-
島根県	2	0.05	2	0.09	19	0.83	147	6.39	55	2.39	77	3.35	1	0.04	22	0.96	-	-
岡山県	-	-	5	0.09	43	0.80	312	5.78	74	1.37	65	1.20	-	-	27	0.50	1	0.02
広島県	4	0.04	74	1.04	64	0.90	251	3.54	95	1.34	197	2.77	12	0.17	46	0.65	3	0.04
山口県	2	0.03	12	0.24	132	2.69	206	4.20	58	1.18	495	10.10	5	0.10	40	0.82	-	-
徳島県	-	-	9	0.38	8	0.33	75	3.13	37	1.54	37	1.54	3	0.13	21	0.88	-	-
香川県	-	-	5	0.18	19	0.68	128	4.57	27	0.96	153	5.46	2	0.07	18	0.64	-	-
愛媛県	-	-	17	0.46	28	0.76	178	4.81	86	2.32	175	4.73	10	0.27	28	0.76	-	-
高知県	-	-	7	0.23	27	0.90	80	2.67	57	1.90	379	12.63	10	0.33	14	0.47	2	0.07
福岡県	5	0.03	45	0.38	116	0.97	579	4.83	166	1.38	414	3.45	112	0.93	120	1.00	7	0.06
佐賀県	6	0.15	25	1.09	17	0.74	43	1.87	35	1.52	32	1.39	8	0.35	24	1.04	-	-
長崎県	1	0.01	21	0.48	33	0.75	157	3.57	50	1.14	49	1.11	84	1.91	40	0.91	-	-
熊本県	-	-	16	0.33	45	0.94	239	4.98	59	1.23	152	3.17	29	0.60	45	0.94	-	-
大分県	-	-	22	0.61	47	1.31	272	7.56	45	1.25	435	12.08	11	0.31	36	1.00	-	-
宮崎県	-	-	9	0.25	56	1.56	263	7.31	95	2.64	211	5.86	7	0.19	50	1.39	1	0.03
鹿児島県	10	0.11	22	0.40	35	0.64	275	5.00	82	1.49	99	1.80	24	0.44	33	0.60	-	-
沖縄県	43	0.74	4	0.12	18	0.53	52	1.53	36	1.06	5	0.15	1	0.03	12	0.35	6	0.18

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	17694	5.82	4636	1.53	14	0.02	479	0.71	3	0.01	15	0.03	188	0.41	6	0.01	176
北海道	490	3.43	303	2.12	-	-	18	0.62	-	-	-	-	9	0.39	-	-	31
青森県	107	2.55	47	1.12	-	-	2	0.18	-	-	-	-	5	0.83	-	-	1
岩手県	207	5.18	58	1.45	-	-	11	0.79	-	-	-	-	10	0.53	-	-	4
宮城県	549	9.63	77	1.35	2	0.17	1	0.08	-	-	-	-	18	1.50	-	-	3
秋田県	203	5.80	13	0.37	-	-	6	0.86	-	-	-	-	2	0.25	-	-	1
山形県	247	8.23	16	0.53	-	-	5	0.63	-	-	-	-	4	0.40	-	-	-
福島県	289	6.02	161	3.35	-	-	14	1.17	-	-	1	0.14	13	1.86	-	-	8
茨城県	329	4.39	118	1.57	-	-	23	1.35	-	-	1	0.08	4	0.31	-	-	2
栃木県	248	5.17	34	0.71	-	-	6	0.50	-	-	-	-	6	0.86	1	0.14	1
群馬県	208	3.41	53	0.87	-	-	22	1.47	-	-	-	-	10	1.25	-	-	-
埼玉県	1664	10.53	365	2.31	1	0.02	13	0.32	-	-	-	-	20	2.22	-	-	1
千葉県	1035	7.84	263	1.99	2	0.06	20	0.63	1	0.11	-	-	2	0.22	-	-	4
東京都	1325	8.95	170	1.15	1	0.03	15	0.38	-	-	-	-	5	0.21	-	-	10
神奈川県	1938	9.41	403	1.96	-	-	50	1.19	-	-	-	-	-	-	-	-	8
新潟県	262	4.30	84	1.38	-	-	7	0.78	-	-	-	-	2	0.17	2	0.17	4
富山県	249	8.59	63	2.17	-	-	3	0.43	-	-	-	-	6	1.20	-	-	-
石川県	130	4.48	68	2.34	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-
福井県	173	7.86	20	0.91	-	-	1	0.33	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-	-
山梨県	76	3.17	9	0.38	-	-	4	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	214	3.89	80	1.45	-	-	7	0.64	-	-	1	0.09	3	0.27	-	-	-
岐阜県	211	3.98	12	0.23	-	-	3	0.27	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2
静岡県	567	6.59	213	2.48	-	-	8	0.42	-	-	-	-	6	0.67	-	-	2
愛知県	1468	8.11	158	0.87	-	-	8	0.24	-	-	-	-	3	0.20	-	-	-
三重県	268	5.96	26	0.58	-	-	5	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	197	6.16	36	1.13	-	-	3	0.38	-	-	-	-	1	0.14	-	-	1
京都府	179	2.39	101	1.35	-	-	6	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	838	4.23	302	1.53	3	0.06	35	0.69	-	-	1	0.06	10	0.63	-	-	36
兵庫県	794	6.16	216	1.67	-	-	15	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	189	5.40	30	0.86	1	0.11	4	0.44	-	-	3	0.50	-	-	-	-	1
和歌山県	159	5.13	103	3.32	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.09	-	-	1
鳥取県	74	3.89	5	0.26	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-
島根県	21	0.91	29	1.26	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	-	-	2
岡山県	192	3.56	45	0.83	-	-	5	0.42	-	-	-	-	2	0.40	1	0.20	2
広島県	317	4.46	125	1.76	1	0.05	24	1.26	-	-	2	0.10	1	0.05	-	-	8
山口県	178	3.63	148	3.02	-	-	10	1.11	-	-	-	-	3	0.33	-	-	4
徳島県	214	8.92	34	1.42	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-
香川県	114	4.07	58	2.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛媛県	211	5.70	28	0.76	-	-	14	1.75	-	-	-	-	2	0.33	-	-	-
高知県	69	2.30	1	0.03	-	-	2	0.67	1	0.14	-	-	1	0.14	2	0.29	-
福岡県	320	2.67	171	1.43	-	-	12	0.46	-	-	-	-	2	0.15	-	-	15
佐賀県	148	6.43	15	0.65	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1.83	-	-	-
長崎県	138	3.14	44	1.00	1	0.13	6	0.75	-	-	-	-	5	0.42	-	-	1
熊本県	189	3.94	58	1.21	1	0.11	5	0.56	-	-	1	0.07	1	0.07	-	-	-
大分県	223	6.19	58	1.61	-	-	3	0.60	-	-	-	-	7	0.64	-	-	-
宮崎県	165	4.58	109	3.03	-	-	24	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鹿児島県	298	5.42	53	0.96	1	0.14	9	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-	9
沖縄県	10	0.29	53	1.56	-	-	46	4.60	1	0.14	2	0.29	9	1.29	-	-	6

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年27週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	21
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	18
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年27週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第12巻 第27号 2010年7月26日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。